

介護人材確保と労働者派遣

宮本 恭子*

Ensuring Care Worker and Future Tasks and Dispatched Workers

Kyoko MIYAMOTO

要旨 介護分野における派遣労働者のより効果的な活用に向けた方策の検討資料を得ることを目的として、介護分野で働く派遣労働者の意識や実態を調査し、そこから見える課題について考察した。介護現場における雇用形態の多様化の進展とともに、いまや2万人が介護分野の派遣労働者として働いている。派遣で働く理由は、組織に縛られず柔軟に働くことであり、労働条件等の希望に合った派遣先を紹介してくれる派遣会社に対する満足度も高い。組織に縛られたくないとする派遣労働者も、介護の仕事が続けたい者は多いことから、組織は、組織の一員として介護することのやりがいや楽しさを実感させることが重要である。やりがいや楽しさを実感できることは、事業所の理念の取り組みと無縁ではなく、事業所の戦力となり得る人材確保につながるであろう。

キーワード：人材派遣、雇用形態の多様化、介護分野

はじめに

介護人材対策の強化が、喫緊の課題となっている。介護保険制度が施行された2000年以降、介護職員の数は年々増加している⁽¹⁾。しかし介護サービスの需要の高まりに、安定した人材確保が追いつかない。団塊の世代全員が75歳以上となる2025年には、5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上という超高齢化社会に突入する。要介護者も大幅に増える予想され、大量介護への対応

が必要な「2025年問題」が迫っている⁽²⁾。

第4回経済財政諮問会議（平成30年4月12日）に厚生労働大臣が提出した資料「2040年を見据えた社会保障改革の課題」では、2025年の次のステップとなる2040年までの人口構造の変化や就業者数の推移、新たな局面における課題への対応が示されている⁽³⁾。15歳から64歳までの生産年齢人口の減少は2025年以降加速する。現役世代の人口が急減するこれからの時代に対応するため、さまざまな方法でマンパワー不足を補う

*島根大学法文学部法経学科

ための政策が進んでいく。特に介護分野の人材不足は深刻であるが、2040年に向けて、他の産業分野との人材の奪い合いは一段と厳しくなることが見込まれ、需要と供給の両方からの介護の労働市場の政策が課題になる。政府は政策の柱として「離職した介護人材の呼び戻し」「新規参入促進」「離職防止・定着促進」の3つの対策を打ち出した。また、「働き方改革」においても、介護人材の確保に向けて、処遇改善を進め他産業との賃金格差をなくしていく考えを示した。

日本介護クラフトユニオンが実施した2016年の賃金実態調査では⁽⁴⁾、「社会的な平均賃金より低いから」という理由で今の賃金に不満と回答した者の割合が多かった。急増する介護サービス需要とも相俟って、これ以上全産業平均との賃金格差が開くと、人材確保がますます困難になると危惧する。こうしたなか、政府は2019年10月の消費税率引き上げに伴い、消費税対応改定において、介護人材確保のための取組をより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点化を図りながら、介護職員の更なる処遇改善を進めることを決定した。具体的には、他の介護職員などの処遇改善にこの処遇改善の収入を充てることができるよう柔軟な運用を認めることを前提に、介護サービス事業所における勤続年数10年以上の介護福祉士について月額平均8万円相当の処遇改善を行うことを算定根拠に、公費1000億円程度を投じ、処遇改善を行う⁽⁵⁾。

介護業界では慢性的な人手不足を背景に、派遣ニーズが高まっている。こうしたニーズに着目して、派遣サービスへの新規参入も活発化している。参入事業者の内訳を見ると、派遣を本業とする会社より、介護保険サービスを主力とする事業者が本業の傍ら取り組ん

でいるケースが目立つ。その狙いは新たな事業の柱を築くことにある。なお、派遣を手がける介護事業者が自社の介護施設へスタッフを派遣することは認められていない。介護事業者が派遣サービスを展開する上でのメリットは、既存の経営資源を活用できることである。例えば、研修プログラムや実習施設を派遣スタッフ向けに使える。派遣スタッフの確保が比較的容易な点も、参入を後押ししている。労働者にとっては、正社員より就労上の縛りが小さく、労働条件等の希望に合った派遣先を紹介してもらえるというメリットがある。また、人材不足を背景に、派遣スタッフの賃金水準が上がったため、介護職や看護職が集まりやすい。このように事業参入の上で好条件がそろっていることから、派遣サービスを新たな収益の柱と位置づける介護事業者が増えている⁽⁶⁾。

一方、介護現場では、人手不足の解消を派遣社員に頼らざるを得ない状況がある。しかし、自前での採用が進まず、割高な派遣利用が常態化してくると、派遣社員の時給の上昇や定着率の低さによって経営状況が深刻化する。人材不足から大都市部を中心に人件費が高騰し、自力による人材確保が困難になっており、7割の施設が人材派遣を利用せざるを得ない状況だという。派遣会社に支払う年間の費用は、平均1,400万円近くにのぼり、派遣社員の利用は財政的な重荷となっている。それ以上に、現場のケア改革をする上で、派遣社員では理念や専門職の意識が育ちにくいという問題もある⁽⁷⁾。

こうした派遣ニーズの高まりとともに、介護現場では派遣社員が無視できない存在となっていることを踏まえると、介護分野の雇用形態の多様化の進展とともに、派遣スタッフをどう効果的に活用するかが課題となる。

派遣会社には介護業界で働きたいと思っている人材が数万人単位で登録されているという。なぜ正職員等の直接雇用ではなく派遣登録を選んだのか、何が直接雇用への応募を躊躇させているのか、あらためて問う必要がある。本調査では、介護分野における派遣労働者のより効果的な活用に向けた方策の検討資料を得ることを目的として、介護分野で働く派遣労働者の意識や実態を調査し、そこから見える課題について考察する。

1. 介護サービス分野の雇用形態の多様化

1-1 介護労働力人口の推移

総務省「労働力調査」では、「従業者」（調査週間に賃金、給料、諸手当、内職収入などの収入を伴う仕事を1時間以上した者）と、「休業者」（仕事をもちながら、調査週間に少しも仕事をしなかった者）を合わせた者を「就業者」と定めている。介護サービス職業従事者は年々増えているが、近年における伸びは低調に転じた（表1）。2010年時点139万人から、2017年時点179万人に増えたが、2016年時点と2017年時点でみると、177万人から179万人と2万人の増加にとどまった。就業者に占める介護サービ

ス職業従事者の割合も、2010年時点2.22%から2016年時点2.75%と増える傾向にあったが、2017年時点で2.74%と減少に転じた。このことから、全体の労働力人口が減少する中、介護分野と他の産業分野との人材の奪い合いが激しくなっていることがわかる。

1-2 非正規雇用の多様化

総務省「労働力調査」では、会社、団体等の役員を除く雇用者を、勤め先での呼称によって「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」に分けている。さらに、「非正規の職員・従業員」は、「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」の6つに区分されている。職業分類については、「労働力調査職業分類内容例示平成23年1月～（日本標準職業分類平成21年12月改定による）」をもとに、「介護サービス職業従事者」の主な職種は、介護職員（医療・福祉施設等）と訪問介護従事者を含む。

以上の分類に基づく介護サービス職業従事者の雇用形態をみると、雇用者に占める正規職員の割合は、2013年時点55.4%、2014年時点53.8%、2015年時点54.1%、2016年時点55.7%、2017年時点55.9%と、微

表1 介護サービス職業従事者数の推移（単位：万人）

年	就業者総数	介護サービス職業従事者	就業者数に占める 介護サービス職業従事者の割合 (%)
2010年	6257	139	2.22
2011年
2012年	6270	154	2.46
2013年	6311	163	2.59
2014年	6351	169	2.66
2015年	6376	172	2.70
2016年	6440	177	2.75
2017年	6530	179	2.74

注：東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県において、調査の実施が困難となった。

このため、平成23年3月分から8月分までの期間を含む全国及び東北地域の結果については掲載していない。

資料：総務省「労働力調査」より作成。

表2 介護サービス職業従事者の雇用形態の推移（単位：万人）

職業	雇用形態	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
総数	雇用者	5553	5595	5640	5729	5819
	(役員を除く雇用者)	5210	5249	5293	5381	5469
	(正規の職員・従業員)	3302 (59.5)	3287 (58.7)	3313 (58.7)	3364 (58.7)	3432 (59.0)
	(非正規の職員・従業員)	1906 (34.3)	1962 (35.1)	1980 (35.1)	2016 (35.2)	2036 (35.0)
	(パート・アルバイト)	1320 (23.8)	1347 (24.1)	1365 (24.6)	1398 (24.4)	1414 (24.3)
	(パート)	928	943	961	984	997
	(アルバイト)	392	404	405	414	417
	(労働者派遣事業所の派遣社員)	116 (2.1)	119 (2.1)	126 (2.2)	133 (2.3)	134 (2.3)
	(契約社員)	273 (4.9)	292 (5.2)	287 (5.1)	286 (5.0)	291 (5.0)
	(嘱託)	115 (2.1)	119 (2.1)	117 (2.1)	119 (2.1)	120 (2.1)
	(その他)	82	86	83	81	78
介護サービス職業従事者	雇用者	163	169	172	176	179
	(役員を除く雇用者)	162	167	171	175	178
	(正規の職員・従業員)	87 (55.4)	91 (53.8)	93 (54.1)	98 (55.7)	100 (55.9)
	(非正規の職員・従業員)	74 (45.4)	77 (45.6)	78 (45.3)	78 (44.3)	78 (43.6)
	(パート・アルバイト)	58 (35.6)	60 (35.5)	62 (36.0)	63 (35.8)	63 (35.2)
	(パート)	55	56	59	59	60
	(アルバイト)	3	3	3	4	3
	(労働者派遣事業所の派遣社員)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.1)	2 (1.1)
	(契約社員)	9 (5.5)	11 (5.2)	9 (5.2)	8 (4.5)	9 (5.1)
	(嘱託)	3 (1.8)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.1)	2 (1.1)
	(その他)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.1)	2 (1.1)

注：○は雇用形態別の介護サービス職業従事者の割合（％）である。
 注：東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県において、調査の実施が困難となった。このため、平成23年3月分から8月分までの期間を含む全国及び東北地域の結果については掲載していない。
 資料：総務省「労働力調査」より作成。

増傾向にある（表2）。一方、非正規職員の割合は、2013年時点45.4%、2014年時点45.6%、2015年時点45.3%、2016年時点44.3%、2017年時点43.6%と、わずかながら減少傾向にあるが、介護サービス雇用労働者のほぼ半数近くは非正規雇用労働者となっている。

その内訳は、パート・アルバイト約8割であり、契約社員（12%）と派遣社員（2.5%）、嘱託（2.5%）となっている。雇用者に占める派遣社員の割合は、全産業では2パーセントであるに対して、介護サービス分野ではわずか1パーセントに過ぎないが、2万人が

派遣労働として介護労働市場に参入している。

1-3 介護事業の雇用形態別の就業者数

次に、派遣労働者の就業場所をみてみよう。総務省「国勢調査」を用いて、介護サービス職業従事者の雇用形態を介護事業別にみてみる。平成22年と27年国勢調査に用いる産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）を基に編集したもので、産業中分類項目及び産業小分類項目については、一部、日本標準産業分類の中分類及び小分類の統合や分割などを行い、国勢調査の中分類項

目及び小分類項目を設定している。社会保険・社会福祉・介護事業の中分類は、社会保険事業団体・福祉事務所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）、障害者福祉事業、訪問介護事業、その他の社会保険・社会福祉・介護事業（更生保護事業等）に区分される⁽⁸⁾。

介護事業別にみた雇用者が最も多いのは、老人福祉・介護事業であり、2015年時点約170万人だった（表3）。正規の職員の就業者数が最も多いのも老人福祉・介護事業であり、2015年時点約103万人だった。非正規雇用者の形態別に見ると、社会保険・社会福祉・介護事業の雇用者に占める派遣社員の割合は、1.7%である。派遣社員が最も多い就業場所は老人福祉・介護事業の25,200人であり、児童福祉事業の14,000人が続く。

1-4 都道府県別の雇用形態の多様化

総務省「国勢調査」では、介護事業の雇用形態別の就業者数を都道府県別に見ることができる。筆者が居住する島根県をみると、社会保険・社会福祉・介護事業の雇用者数は30,900人であり、雇用者全体に占める割合は約12%である（表4）。全国では2.7%であり、約4倍である。雇用形態別に見ると、

島根県では社会保険・社会福祉・介護事業の正規の職員の割合は58.1%と、産業全体の67.2%と比べ低い。一方、パート・アルバイトの割合は40.8%と、産業全体の30.6%と比べ高い。派遣社員については0.8%と、産業全体の2.2%と比べ低い水準にある。

2. 介護分野における派遣労働の実態調査

2-1 人材派遣の仕組み

2-1-1 人材派遣とは何か

雇用形態の多様化が進むなか、派遣という働き方が定着しつつある。派遣とは、正社員、契約社員、パート、アルバイトのような働き方の選択肢のひとつである。正社員やアルバイトは、雇用契約を結ぶ先と実際に働く場所が同じであるが、派遣は、派遣先企業で仕事をする就業形態である。そのため、給与は派遣会社から受けとり、福利厚生も派遣会社のものが適用されるが、実際の仕事の指示は派遣先企業の担当者から受ける。派遣スタッフは、仕事を紹介され派遣先が決まると派遣会社と雇用関係が成立する。登録だけでは雇用関係は成立しない。そして、派遣期間の終了とともに、雇用契約も終了する。雇用契約終了後も、派遣会社に登録していれば次の

表3 介護事業の雇用形態別の就業者数（人）

	総数 (従業上の地位)	雇用者	雇用者 正規の職員 ・従業員	雇用者 労働者 派遣事業所の 派遣社員	雇用者 パート・アルバイト ・その他	役員	雇人の ある業主	雇人の ない業主	家族 従業者	家庭内 職者
総数（産業分類）2015年	58,890,810	46,536,640	30,265,320	1,532,990	14,738,330	2,924,310	1,151,010	3,961,680	1,966,920	94,840
社会保険・社会福祉・介護事業	3,425,220	3,331,570	1,839,270	57,380	1,434,920	63,660	6,240	5,400	2,560	-
社会保険事業団体、福祉事務所	65,100	63,800	43,680	4,390	15,740	1,010	-	-	-	-
児童福祉事業	874,440	854,000	430,520	14,000	409,490	8,930	3,990	2,200	1,560	-
老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）	1,762,950	1,717,760	1,034,400	25,200	658,160	32,370	1,610	1,970	860	-
障害者福祉事業	329,150	318,340	184,750	3,820	129,780	8,650	260	350	80	-
訪問介護事業	287,070	274,360	93,170	8,350	172,830	10,650	310	130	50	-
その他の社会保険・社会福祉・介護事業	106,510	103,300	52,750	1,620	48,920	2,050	70	750	10	-
総数（産業小分類）2010年	59,607,700	46,279,010	30,479,490	1,523,160	14,276,360	3,290,410	1,270,110	4,120,920	2,286,720	117,720
社会保険・社会福祉・介護事業	27,562,270	26,941,170	14,900,030	546,400	11,495,500	4,791,000	5,700	5,830	2,190	-
社会保険事業団体、福祉事務所	72,250	71,010	46,400	5,470	19,130	1,240	-	-	-	-
児童福祉事業	727,350	713,270	371,970	11,960	329,330	6,570	3,760	2,180	1,500	-
老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）	1,335,360	1,308,170	803,080	20,610	484,480	23,580	1,270	1,620	450	-
障害者福祉事業	234,530	227,540	137,910	3,120	86,510	5,300	180	1,390	70	-
訪問介護事業	279,960	269,100	80,060	11,370	177,670	9,440	460	40	140	-
その他の社会保険・社会福祉・介護事業	107,530	105,080	50,610	2,100	52,370	1,780	20	600	30	-

資料：総務省「平成22年、27年国勢調査」より作成。

表4 介護事業の雇用形態別の就業者数（島根県）（人）

	総数 (産業分類)	社会保険・ 社会福祉・ 介護事業	社会保険 事業団体、 福祉事務所	児童 福祉事業	老人福祉・ 介護事業 (訪問介護事 業を除く)	障害者福 祉事業	訪問介護 事業	その他の 社会保険・ 社会福祉・ 介護事業
総数（従業上の地位）2015年	340,420	31,510	400	7,550	17,410	3,520	1,520	1,110
雇用者	268,210	30,900	370	7,440	17,040	3,510	1,480	1,070
雇用者 正規の職員・従業員	180380 (67.2)	18020 (58.1)	210 (56.8)	4060 (54.6)	10400 (61.0)	2160 (61.5)	560 (37.8)	620 (57.9)
雇用者 労働者派遣事業所の派遣社員	5800 (2.2)	260 (0.8)	40 (10.8)	50 (0.7)	130 (0.8)	20 (0.6)	10 (0.7)	10 (0.9)
雇用者 パート・アルバイト・その他	82030 (30.6)	12620 (40.8)	120 (32.4)	3320 (44.6)	6500 (38.2)	1330 (37.9)	900 (60.8)	440 (41.1)
役員	15,080	450	30	90	240	10	40	40
雇人のある業主	6,930	10	-	-	10	-	-	-
雇人のない業主	30,370	10	-	-	10	-	-	-
家族従業者	14,640	-	-	-	-	-	-	-
家庭内職者	520	-	-	-	-	-	-	-
従業上の地位「不詳」	4,670	130	-	20	110	-	-	-

注： - 当該数値がないもの

資料：総務省「平成27年国勢調査」より作成。

仕事を引き続き探すこと、紹介を受けることができる。派遣は雇用契約を結ぶ先と職場とが違う点が、他の雇用形態との違いである。

人材派遣には「一般派遣」「紹介予定派遣」の二種類がある。上記の説明は「一般派遣」の内容である。通常「派遣社員」と呼ばれているのはこの一般派遣のことである。働く人の希望や条件に合わせて仕事を選ぶことができる。紹介予定派遣とは、派遣先に直接雇用されることを前提に、一定期間派遣社員として就業し、派遣期間の終了時に派遣社員と派遣先企業が合意すれば、正社員や契約社員としての採用が決まる働き方である。就業開始前に書類選考や面接、試験があることもある。派遣期間は最大で6ヶ月、3ヶ月程度に設定されることが多い。「自分に合った職場で働きたい」求職者と、「いい人材を採用したい」企業が、派遣期間中にお互いを見極められるのが最大のメリットである。仕事内容や職場環境、人間関係など、就職や転職の際にありがちな入社後のギャップを減らすことができ、安定した雇用関係を築くことが可能である。就職・転職活動には不安がつきも

のであるが、紹介予定派遣の場合、派遣会社から仕事探しのアドバイスを受けられ、場合によっては教育研修などのバックアップもある。

派遣社員として働く場合、勤怠報告や勤務に関する相談などは雇用主である「派遣会社」に、業務自体に関わる報告・相談などは「派遣先企業」に行う。このことは、社員やアルバイトとして働く場合との大きな違いのひとつである。派遣会社から依頼業務に合った人材が派遣先企業に派遣され、派遣先企業の指揮命令のもとで業務にあたるのが人材派遣である。1日から長期まで、また業務の繁閑に合わせて短時間勤務や週3回勤務だけなど、希望のニーズに合わせた柔軟な働き方が可能である。

2-1-2 派遣で働くことの特徴

派遣のメリットは、職種や仕事内容を自分でその都度選ぶことができ、会社都合での異動がない、いろいろな企業や仕事を経験することができるので、自分の視野や経験の幅が広がる、プライベートと仕事の両立を実現し

易い、仕事上での問題や不安を、派遣会社に相談できることである。直接雇用であれば、たとえ希望の仕事に就いたとしても、待遇が変わったり、異動でやりたい仕事以外のことを任せられたりということもある。その点、派遣スタッフは、仕事内容が契約によって定められているため、契約外の仕事をするのは基本的にない。また、仕事探しも自らの情報収集に加え、派遣会社の紹介担当がすすめる案件も紹介されるので並行して検討することが可能である。

一方、デメリットもある。希望に合った仕事の紹介が常にあるとは限らない、仕事と仕事の間に空白が空くことがある、ボーナスや退職金がない場合が多い、決められた昇給制度などを持たないことが多い契約単位で仕事をするため、契約が終了しても次の仕事にスムーズに移ることができれば問題ないが、思いがけず空白が空いてしまうことがある。また、希望に合った仕事に就けるか就けないかは、タイミングによって左右されることがあり、いつも希望の仕事があるとも限らない。

このような派遣の働き方を背景に、介護サービス分野では派遣労働が増えている。以下では、介護分野で働く派遣労働者の実態と意識を明らかにするために、アンケート調査を実施する。どのような属性の人が、どのような理由で派遣を選択しているのか、今後どのような働き方を希望しているのか、直接雇用を選択する意思のある派遣労働者はどのような人か、について検討する。

2-2 雇用される側の派遣労働が選択される理由

2-2-1 研究方法

1) 調査時期

2018年12月5日～2018年12月11日

2) データ

株式会社ネオマーケティングが運営するアンケート専門サイト「アイリサーチ」の会員(リサーチモニター)を用いた Web アンケートを行い、介護福祉業の従事者で、雇用形態が派遣労働者である16歳以上の男女100人(男18人、女82人)が回答した。分析ソフトは、マーケティングアプリケーションズ社の分析ソフト⁽⁹⁾である。

2-2-2 統計学的手法

連続変数に対して中央値[四分位範囲]で表記し、多群間の比較にはKruskal-Wallis testを用い、2群間の比較にはMann-Whitney U testを用いる。カテゴリ変数に対して症例数と割合を表記し、群間の比較にはFisher's exact testを用いる。さらに項目の各要素の分布の特徴を評価するために、残差分析を用いる。多群比較において、有意な差が認められた項目については多重比較を行う。その際のP値調整法はBonferroni correctionを用いる。全て両側検定で行い、有意水準は $p < 0.05$ とする。解析にあたって、欠測値の補完は行わないものとする。また外値、極値について除外等の処理は行わず、そのまま解析に用いるものとする。解析にはR(version 3.2.4)を用いて行う。

2-3 質問紙の作成

2-3-1 調査項目の作成

厚生労働省「就業形態の多様化に関する総合実態調査」の項目を参考にして、筆者が2018年11月26日に実施した介護事業所のヒアリング調査をもとに質問項目を整理し、4項目の質問紙を作成した。

2-3-2 調査項目

(1) 基本属性

基本属性として、性別、年齢、学歴等、配偶関係、主な生計維持者、現在の派遣の就業形態、今後は派遣労働者、派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えているか。今後の就業形態はどのように考えているかを調べた。

2-3-3 現在の仕事について

① あなたが行っている主な仕事（職種）について調べた。回答は訪問介護員、サービス提供責任者、看護職員、介護職員、生活相談員、介護支援専門員（ケアマネジャー）、PT・OT・ST等、その他の8件法で求めた。

② 現在持っている介護に関する資格等について調べた。介護福祉士、介護職員初任者研修（旧：ホームヘルパー2級、訪問介護員）、実務者研修（旧：介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級）、介護支援専門員（ケアマネジャー）、看護師・准看護師、PT・OT・ST、社会福祉士、福祉用具専門相談員、栄養士・管理栄養士、保育士、その他、資格なしについて複数回答可で回答を求めた。

③ 1週間（月曜日～日曜日まで）に働く時間数及び日数を調べた。1週間に働いた時間数については、20時間未満、20～25時間未満、25～30時間未満、30～35時間未満、35～40時間未満、40～45時間未満、45～50時間未満、50～60時間未満、60時間以上の9件法で回答を求めた。1週間に働いた日数については、記入方式で回答を求めた。

④ 複数の職場で、収入を伴う仕事をして

いるかを調べた。回答は、していない（一つの職場のみ）、介護サービスの仕事を複数している、介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしているの3件法で求めた。

2-3-4 仕事についての考え方

① 派遣の就業形態を選んだ理由について調べた。回答は、専門的な資格・技能が活かせるから、給与等の収入が多いから、自分や家族の都合の良い時間に働けるから、勤務時間や労働日数が短いから、簡単な仕事で責任も少ないから、年取の調整や労働時間の調整をしたいから、家計の補助、学費等を得たいから、自分で自由に使えるお金を得たいから、通勤時間が短いから、組織に縛られたくないから、人間関係のわずらわしさが嫌だから、正社員として働けなかったから、家庭の事情（家事・育児・介護等）と両立しやすいから、他の活動（趣味・学習等）と両立しやすいから、体力的に正社員として働けなかったから、その他について3つまで複数回答可で求めた。

② 現在の仕事の満足度を調べた。仕事の内容・やりがい、賃金、労働時間・休日等の労働条件、人事評価・処遇のあり方、職場の環境、正社員との人間関係、コミュニケーション、正社員以外の労働者との人間関係・コミュニケーション、職場での指揮命令系統の明確性、雇用の安定性、福利厚生、教育訓練・能力開発のあり方のそれぞれの項目ごとに、満足、やや満足、どちらでもない、やや不満、不満の5件法で求めた。

③ 介護の仕事の継続意志について調べた。回答は、続けたい、続けたくない（他の業種に移りたい、移る予定）、わからないの3件法で求めた。

2-3-5 法人、事業所について

① 事業所及び法人の従業員数、同じ法人の中に今働いている事業所とは別の事業所があるかについて調べた。回答は、ある、ないの2件法で求めた。

② ①であると回答の方に、法人全体の従業員数を調べた。回答は、4人未満、5人以上10人未満、10人以上20人未満、20人以上50人未満、50人以上100人未満、100人以上、わからないの7件法で求めた。

③ 今働いている事業所の主な介護サービスの種類について調べた。回答は、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与・福祉用具販売、居宅介護支援、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護保険以外のサービス、その他（分からない）について23件法で求めた。

2-4 分析内容・方法

2-4-1 分析①

まず、各変数への記述統計量を算出し、すべての変数の分布の傾向を調べた。

2-4-2 分析②

今後派遣労働者で働きたいと、派遣労働者以外で働きたいに違いはあるかを把握するためにクロス集計を行い、 χ^2 検定によって分布の違いを検定した。

2-4-3 分析③

今後、正社員として働きたいと回答した人の特徴を把握するために、正社員として働きたい人とそれ以外の人についてはクロス集計を行い、 χ^2 検定によって分布の違いを検定した。

2-4-4 分析④

介護の仕事を続けたいと続けたくない・わからないに違いはあるかを把握するために、介護の仕事を続けたいと続けたくない・わからないについてはクロス集計を行い、 χ^2 検定によって分布の違いを検定した。

2-5 倫理的配慮

ネットリサーチ会社が提供するサービスに関し、本サービスへの登録者とネットリサーチ会社との間で適用されるモニタ規定にもとづいて調査がなされている。その中で、Webアンケートモニタの個人情報保護と調査結果の内容については、集計・分析にのみ使用することが記載されている。

3. 結果

3.1 回答者の基本属性

ウェブアンケートの結果抽出した100人を分析対象とした。回答者の基本属性を表5に示す。性別は男性18人(18.0%)、女性82人(82.0%)である。年代別では、20代が18人(18.0%)、30代が20人(20.0%)、40代が41人(41.0%)、50代が15人(15.0%)、60代以上が6人(6.0%)と、40代が最も多かった。婚姻状況では、既婚が43人(43.0%)、未婚が39人(39.0%)、未婚(離別・死別)が18人(18.0%)となっている。学歴では、高等学校が40人(40.0%)、

表5 回答者の基本属性

	人数(人)	割合
性別		
男性	18	18.00%
女性	82	82.00%
年代		
20代	18	18.00%
30代	20	20.00%
40代	41	41.00%
50代	15	15.00%
60代以上	6	6.00%
学歴		
高等学校	40	40.00%
専修学校	0	0.00%
専門学校	29	29.00%
高専・短大(介護福祉関係の学科)	8	8.00%
高専・短大(介護福祉関係以外の学科)	13	13.00%
大学	10	10.00%
あなたの生活はどの収入源によって最も成り立っているか		
あなたご自身の収入	62	62.00%
配偶者の収入	34	34.00%
子どもの収入	0	0.00%
親の収入	4	4.00%
現在の派遣の就業形態		
登録型	71	71.00%
常時雇用型	29	29.00%
今後の就業形態		
派遣労働者として働きたい	49	49.00%
派遣労働者以外で働きたい(正社員)	24	24.00%
派遣労働者以外で働きたい(契約社員)	12	12.00%
派遣労働者以外で働きたい(嘱託社員)	0	0.00%
派遣労働者以外で働きたい(アルバイト・パートタイム)	10	10.00%
派遣労働者以外で働きたい(その他)	5	5.00%
婚姻状況		
既婚	43	43.00%
未婚	39	39.00%
未婚(離婚・死別)	18	18.00%

専修学校が0人(0%)、専門学校が29人(29.0%)、高専・短大(介護福祉関係の学科)が8人(8.0%)、高専・短大(介護福祉関係以外の学科)が13人(13.0%)、大学が10人(10.0%)と、専門学校卒以上が6割を占める。

生活の収入源では、回答者自身の収入が62人(62.0%)、配偶者の収入が34人(34.0%)、こどもの収入が0人(0%)、親の収入が4人(4.0%)と、回答者自身の収入によって生計を維持しているケースが最も多かった。現在の派遣の就業形態は、登録型71人(71.0%)、常時雇用型29人(29.0%)である。今後の就業形態の希望をみると、「派遣労働者として働きたい」が49人(49.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(正社員)」が

24人(24.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(契約社員)」が12人(12.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(嘱託社員)」が0人(0%)、「派遣労働者以外で働きたい(アルバイト)」が10人(10.0%)、「派遣労働以外で働きたい(その他)」が5人(5.0%)と、今後も引き続き「派遣労働者として働きたい」が5割程度を占める一方、正社員として働きたいは約2割にとどまった。

3.2 単純集計結果

100名から得た回答の単純集計結果を表6に示す。年齢は40歳以上が約6割を占め、中央値43歳[31.5, 48.0]である。「あなたが現在行っている、主な仕事(職種)について教えてください。(お答えは1つ)」では「訪問介護員」が5件(5.0%)、「サービス提供責任者」が1件(1.0%)、「看護職員」が9件(9.0%)、「介護職員」が71件(71.0%)、「生活相談員」が0件(0.0%)、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」が1件(1.0%)、「理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)等」が1件(1.0%)、「その他」が12件(12.0%)と、介護職員が7割にのぼる。

「以下の介護に関する資格のうち、あなたが現在持っている資格をすべて教えてください。(お答えはいくつでも)」では「介護福祉士」が41件(41.0%)、「介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級、訪問介護員)」が39件(39.0%)、「実務者研修(旧:ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修)」が14件(14.0%)、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」が5件(5.0%)、「看護師・准看護師」が8件(8.0%)、「理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)」が0件(0.0%)、「社会福祉士」が2件(2.0%)、

「福祉用具専門相談員」が2件(2.0%)、「栄養士・管理栄養士」が1件(1.0%)、「保育士」が10件(10.0%)、「その他」が2件(2.0%)、「介護に関する資格は持っていない」が16件(16.0%)であった。資格は介護福祉士が4割と最も多いが、無資格者も派遣されている実態がみてとれる。

「あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数と時間数をそれぞれ教えてください。(お答えは1つ)」では「1日」が2件(2.0%)、「2日」が4件(4.0%)、「3日」が8件(8.0%)、「4日」が13件(13.0%)、「5日」が68件(68.0%)、「6日」が4件(4.0%)、「7日」が1件(1.0%)であった。「あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数と時間数をそれぞれ教えてください。(お答えは1つ)」では「20時間未満」が12件(12.0%)、「20～25時間未満」が6件(6.0%)、「25～30時間未満」が6件(6.0%)、「30～35時間未満」が11件(11.0%)、「35～40時間未満」が32件(32.0%)、「40～45時間未満」が25件(25.0%)、「45～50時間未満」が5件(5.0%)、「50～55時間未満」が1件(1.0%)、「55～60時間未満」が1件(1.0%)、「60時間以上」が1件(1.0%)であった。

「あなたは現在、複数の職場で、収入を伴う仕事をしていますか。(お答えは1つ)」では「していない(一つの職場のみ)」が75件(75.0%)、「介護サービスの仕事を複数している」が9件(9.0%)、「介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしている」が16件(16.0%)であった。自身の収入源で生活している者の多くは、複数の職場で働いていることがうかがえる。

「あなたが派遣の雇用形態をお選びに

なった理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」では「ハローワーク、人材紹介会社等から勧められたから」が7件(7.0%)、「専門的な資格・技能を活かせるから」が14件(14.0%)、「給与等の収入が多いから」が36件(36.0%)、「自分や家族の都合の良い時間に働けるから」が44件(44.0%)、「勤務時間や労働日数が短いから」が15件(15.0%)、「簡単な仕事で責任も少ないから」が7件(7.0%)、「年収の調整や労働時間の調整をしたいから」が3件(3.0%)、「家計の補助、学費等を得たいから」が3件(3.0%)、「自分で自由に使えるお金を得たいから」が2件(2.0%)、「通勤時間が短いから」が5件(5.0%)、「組織に縛られたくないから」が25件(25.0%)、「人間関係のわずらわしさが嫌だから」が19件(19.0%)、「家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから」が18件(18.0%)、「他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから」が7件(7.0%)、「体力的に正社員として働けなかったから」が5件(5.0%)、「体力以外の問題で正社員として働けなかったから」が11件(11.0%)、「その他」が3件(3.0%)であった。派遣労働を選択する理由として、「自分や家族の都合の良い時間に働けるから」、「給与等の収入が多いから」との回答が多く上げられる、といった特徴がみられた。

「現在の仕事の満足度について、以下の項目ごとに該当するものを1つ選んでください。(お答えはそれぞれ1つ) ※項目の最初に記載されている場所に沿ってお答えください。」について、各項目の件数と割合は、次のようになった。「【派遣元】仕事の内容・やりがい」では「満足」が13件(13.0%)、「や

や満足」が28件(28.0%)、「どちらでもない」が39件(39.0%)、「やや不満」が11件(11.0%)、「不満」が9件(9.0%)であった。「【派遣元】賃金」では「満足」が13件(13.0%)、「やや満足」が26件(26.0%)、「どちらでもない」が25件(25.0%)、「やや不満」が23件(23.0%)、「不満」が13件(13.0%)であった。「【派遣元】人事評価・処遇のあり方」では「満足」が8件(8.0%)、「やや満足」が17件(17.0%)、「どちらでもない」が41件(41.0%)、「やや不満」が19件(19.0%)、「不満」が15件(15.0%)であった。「【派遣元】雇用の安定性」では「満足」が8件(8.0%)、「やや満足」が18件(18.0%)、「どちらでもない」が53件(53.0%)、「やや不満」が12件(12.0%)、「不満」が9件(9.0%)であった。「【派遣元】福利厚生」では「満足」が10件(10.0%)、「やや満足」が15件(15.0%)、「どちらでもない」が46件(46.0%)、「やや不満」が18件(18.0%)、「不満」が11件(11.0%)であった。「【派遣元】教育訓練・能力開発のあり方」では「満足」が5件(5.0%)、「やや満足」が11件(11.0%)、「どちらでもない」が57件(57.0%)、「やや不満」が15件(15.0%)、「不満」が12件(12.0%)であった。「【派遣元】職業生活全般」では「満足」が6件(6.0%)、「やや満足」が15件(15.0%)、「どちらでもない」が56件(56.0%)、「やや不満」が15件(15.0%)、「不満」が8件(8.0%)であった。「【派遣先】労働時間・休日等の労働条件」では「満足」が11件(11.0%)、「やや満足」が31件(31.0%)、「どちらでもない」が45件(45.0%)、「やや不満」が10件(10.0%)、「不満」が3件(3.0%)であった。「【派遣先】職場の環境」では「満足」が11件(11.0%)、「やや満足」が16件(16.0%)、「どちらでもない」が40件(40.0%)、「やや不満」

が19件(19.0%)、「不満」が14件(14.0%)であった。「【派遣先】正社員との人間関係、コミュニケーション」では「満足」が13件(13.0%)、「やや満足」が19件(19.0%)、「どちらでもない」が43件(43.0%)、「やや不満」が15件(15.0%)、「不満」が10件(10.0%)であった。「【派遣先】正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション」では「満足」が11件(11.0%)、「やや満足」が25件(25.0%)、「どちらでもない」が44件(44.0%)、「やや不満」が15件(15.0%)、「不満」が5件(5.0%)であった。「【派遣先】職場での指揮命令系統の明確性」では「満足」が7件(7.0%)、「やや満足」が17件(17.0%)、「どちらでもない」が47件(47.0%)、「やや不満」が16件(16.0%)、「不満」が13件(13.0%)であった。「【派遣先】勤務先の事業所の理念」では「満足」が5件(5.0%)、「やや満足」が13件(13.0%)、「どちらでもない」が57件(57.0%)、「やや不満」が16件(16.0%)、「不満」が9件(9.0%)であった。仕事の内容・やりがい、賃金に関して派遣会社に対する満足度が高かった。また、労働時間・休日等の労働条件に関して派遣先に対する満足度も高かった。

「あなたの仕事の継続意志についてお伺いします。今の勤務先、雇用形態を問わず、あなたは介護の仕事を続けたいですか。(お答えは1つ)」では「続けたい」が47件(47.0%)、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」が24件(24.0%)、「わからない」が29件(29.0%)であった。

「あなたが現在働いている事業所または法人の従業員数についてお伺いします。あなたが現在働いている事業所の従業員数は何人ですか。(お答えは1つ)」では「5人以上～10人未満」が5件(5.0%)、「10人以上～

20人未満」が11件(11.0%)、「20人以上～50人未満」が19件(19.0%)、「50人以上～100人未満」が20件(20.0%)、「100人以上」が14件(14.0%)、「わからない」が31件(31.0%)であった。「あなたが働いている同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所がありますか。(お答えは1つ)」では「ある」が60件(60.0%)、「ない」が40件(40.0%)であった。「あなたが働いている法人全体での従業員数は何人ですか。(お答えは1つ)」では「10人以上～20人未満」が1件(1.7%)、「20人以上～50人未満」が6件(10.0%)、「50人以上～100人未満」が8件(13.3%)、「100人以上」が21件(35.0%)、「わからない」が24件(40.0%)であった。「あなたが現在働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。(お答えは1つ)」では「訪問介護」が5件(5.0%)、「通所介護」が4件(4.0%)、「通所リハビリテーション」が5件(5.0%)、「短期入所生活介護」が3件(3.0%)、「短期入所療養介護」が1件(1.0%)、「特定施設入居者生活介護」が4件(4.0%)、「福祉用具貸与・福祉用具販売」が2件(2.0%)、「居宅介護支援」が1件(1.0%)、「小規模多機能居宅介護」が2件(2.0%)、「認知症対応型共同生活介護」が2件(2.0%)、「地域密着型介護老人福祉施設」が1件(1.0%)、「介護老人福祉施設」が30件(30.0%)、「介護老人保健施設」が11件(11.0%)、「介護療養型医療施設」が3件(3.0%)、「介護保険以外のサービス」が3件(3.0%)、「その他」が12件(12.0%)、「わからない」が11件(11.0%)で、その他の項目は0件であった。規模の大きい法人・事業所、特別養護老人ホームで働いているとの回答が多かった。

「現在の派遣の就業形態について教えてく

ださい。(お答えは1つ)」では「登録型」が71件(71.0%)、「常時雇用型」が29件(29.0%)であった。「あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の雇用形態とあわせて教えてください。(お答えは1つ)」では「派遣労働者として働きたい」が49件(49.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(正社員)」が24件(24.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(契約社員)」が12件(12.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(嘱託社員)」が0件(0.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(アルバイト・パートタイム)」が10件(10.0%)、「派遣労働者以外で働きたい(その他)」が5件(5.0%)であった。今後、派遣労働者として働きたいとそれ以外で働きたいは、ほぼ同じ割合を占めるが、正社員で働きたいは2割程度にとどまる。

「今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。派遣労働者として今後どのように働きたいですか。(お答えは1つ)」では「期間の定めのない労働契約により」が20件(40.8%)、「期間の定めのある労働契約により」が26件(53.1%)、「短期・単発の仕事中心の派遣労働者として働きたい」が3件(6.1%)であった。今後も派遣労働者として働きたいに関して、機関を定めた働き方と定めない働き方が同数程度の回答であった。

「今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。あなたが派遣労働者として働きたいと考える理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」では「専門的な資格・技能を活かせるから」が11件(22.5%)、「給与等の収入が多いから」が17件(34.7%)、「自分や家族の都合の良い時間に働けるから」が

介護人材確保と労働者派遣

表 6-1 記述統計量

	n	data
年代別	100	
20代	18	18.0%
30代	20	20.0%
40代	41	41.0%
50代	15	15.0%
60代以上	6	6.0%
年代別2	100	
24歳以下(男女)	1	1.0%
25歳～54歳(女性)	74	74.0%
25歳～54歳(男性)	14	14.0%
55歳以上(男女)	11	11.0%
あなたが現在行なっている、主な仕事(職種)について教えてください。(回答は1つ)	100	
訪問介護員	5	5.0%
サービス提供責任者	1	1.0%
看護職員	9	9.0%
介護職員	71	71.0%
生活相談員	0	0.0%
介護支援専門員(ケアマネジャー)	1	1.0%
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)等	1	1.0%
その他	12	12.0%
以下の介護に関する資格のうち、あなたが現在持っている資格をすべて教えてください。(複数回答可)	100	
介護福祉士	41	41.0%
介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級、訪問介護員)	39	39.0%
実務者研修(旧:ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修)	14	14.0%
介護支援専門員(ケアマネジャー)	5	5.0%
看護師・准看護師	8	8.0%
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)	0	0.0%
社会福祉士	2	2.0%
福祉用具専門相談員	2	2.0%
栄養士・管理栄養士	1	1.0%
保育士	10	10.0%
その他	2	2.0%
介護に関する資格は持っていない	16	16.0%
あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数を教えてください。(回答は1つ)	100	
1日	2	2.0%
2日	4	4.0%
3日	8	8.0%
4日	13	13.0%
5日	68	68.0%
6日	4	4.0%
7日	1	1.0%
あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く時間数を教えてください。(回答は1つ)	100	
20時間未満	12	12.0%
20～25時間未満	6	6.0%
25～30時間未満	6	6.0%
30～35時間未満	11	11.0%
35～40時間未満	32	32.0%
40～45時間未満	25	25.0%
45～50時間未満	5	5.0%
50～55時間未満	1	1.0%
55～60時間未満	1	1.0%
60時間以上	1	1.0%
あなたは現在、複数の職場で、収入を伴う仕事をしていますか。(回答は1つ)	100	
していない(一つの職場のみ)	75	75.0%
介護サービスの仕事を複数している	9	9.0%
介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしている	16	16.0%
あなたが派遣の雇用形態をお選びになった理由は何ですか。(回答は該当する主なものを最大3つまで)	100	
ハローワーク、人材紹介会社等から勧められたから	7	7.0%
専門的な資格・技能が活かせるから	14	14.0%
給与等の収入が多いから	36	36.0%
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	44	44.0%
勤務時間や労働日数が短いから	15	15.0%
簡単な仕事で責任も少ないから	7	7.0%
年収の調整や労働時間の調整をしたいから	3	3.0%
家計の補助、学費等を得たいから	3	3.0%
自分で自由に使えるお金を得たいから	2	2.0%
通勤時間が短いから	5	5.0%
組織に縛られたくないから	25	25.0%
人間関係のわずらわしさが嫌だから	19	19.0%
家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから	18	18.0%
他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから	7	7.0%
体力的に正社員として働けなかったから	5	5.0%
体力以外の問題で正社員として働けなかったから	11	11.0%
その他	3	3.0%

表 6-2 記述統計量

	n	data
現在の仕事の満足度について、以下の項目ごとに該当するものを1つ選んでください。	100	
【派遣元】 仕事の内容・やりがい	100	
満足	13	13.0%
やや満足	28	28.0%
どちらでもない	39	39.0%
やや不満	11	11.0%
不満	9	9.0%
【派遣元】 賃金	100	
満足	13	13.0%
やや満足	26	26.0%
どちらでもない	25	25.0%
やや不満	23	23.0%
不満	13	13.0%
【派遣元】 人事評価・処遇のあり方	100	
満足	8	8.0%
やや満足	17	17.0%
どちらでもない	41	41.0%
やや不満	19	19.0%
不満	15	15.0%
【派遣元】 雇用の安定性	100	
満足	8	8.0%
やや満足	18	18.0%
どちらでもない	53	53.0%
やや不満	12	12.0%
不満	9	9.0%
【派遣元】 福利厚生	100	
満足	10	10.0%
やや満足	15	15.0%
どちらでもない	46	46.0%
やや不満	18	18.0%
不満	11	11.0%
【派遣元】 教育訓練・能力開発のあり方	100	
満足	5	5.0%
やや満足	11	11.0%
どちらでもない	57	57.0%
やや不満	15	15.0%
不満	12	12.0%
【派遣元】 職業生活全般	100	
満足	6	6.0%
やや満足	15	15.0%
どちらでもない	56	56.0%
やや不満	15	15.0%
不満	8	8.0%
【派遣元】 労働時間・休日等の労働条件	100	
満足	11	11.0%
やや満足	31	31.0%
どちらでもない	45	45.0%
やや不満	10	10.0%
不満	3	3.0%
【派遣先】 職場の環境	100	
満足	11	11.0%
やや満足	16	16.0%
どちらでもない	40	40.0%
やや不満	19	19.0%
不満	14	14.0%
【派遣先】 正社員との人間関係、コミュニケーション	100	
満足	13	13.0%
やや満足	19	19.0%
どちらでもない	43	43.0%
やや不満	15	15.0%
不満	10	10.0%
【派遣先】 正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション	100	
満足	11	11.0%
やや満足	25	25.0%
どちらでもない	44	44.0%
やや不満	15	15.0%
不満	5	5.0%
【派遣先】 職場での指揮命令系統の明確性	100	
満足	7	7.0%
やや満足	17	17.0%
どちらでもない	47	47.0%
やや不満	16	16.0%
不満	13	13.0%
【派遣先】 勤務先の事業所の理念	100	
満足	5	5.0%
やや満足	13	13.0%
どちらでもない	57	57.0%
やや不満	16	16.0%
不満	9	9.0%

表6-3 記述統計量

	n	data	
あなたの仕事の継続意志についてお伺いします。今の勤務先、雇用形態を問わず、あなたは介護の仕事が続けたいですか。(回答は1つ)			
	100		
続けたい	47	,	47.0%
続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)	24	,	24.0%
わからない	29	,	29.0%
あなたが現在働いている事業所または法人の従業員数についてお伺いします。あなたが現在働いている事業所の従業員数は何人ですか。			
	100		
5人以上～10人未満	5	,	5.0%
10人以上～20人未満	11	,	11.0%
20人以上～50人未満	19	,	19.0%
50人以上～100人未満	20	,	20.0%
100人以上	14	,	14.0%
わからない	31	,	31.0%
あなたが働いている同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所がありますか。			
	100		
ある	60	,	60.0%
ない	40	,	40.0%
あなたが働いている法人全体での従業員数は何人ですか。			
	60		
10人以上～20人未満	1	,	1.7%
20人以上～50人未満	6	,	10.0%
50人以上～100人未満	8	,	13.3%
100人以上	21	,	35.0%
わからない	24	,	40.0%
あなたが現在働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。(回答は1つ)			
	100		
訪問介護	5	,	5.0%
訪問入浴介護	0	,	0.0%
訪問看護	0	,	0.0%
訪問リハビリテーション	0	,	0.0%
居宅療養管理指導	0	,	0.0%
通所介護	4	,	4.0%
通所リハビリテーション	5	,	5.0%
短期入所生活介護	3	,	3.0%
短期入所療養介護	1	,	1.0%
特定施設入居者生活介護	4	,	4.0%
福祉用具貸与・福祉用具販売	2	,	2.0%
居宅介護支援	1	,	1.0%
夜間対応型訪問介護	0	,	0.0%
認知症対応型通所介護	0	,	0.0%
小規模多機能居宅介護	2	,	2.0%
認知症対応型共同生活介護	2	,	2.0%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	,	0.0%
地域密着型介護老人福祉施設	1	,	1.0%
介護老人福祉施設	30	,	30.0%
介護老人保健施設	11	,	11.0%
介護療養型医療施設	3	,	3.0%
介護保険以外のサービス	3	,	3.0%
その他	12	,	12.0%
わからない	11	,	11.0%

表6-4 記述統計量

	n	data
現在の派遣の就業形態について教えてください。(回答は1つ)	100	
登録型	71	71.0%
常時雇用型	29	29.0%
あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の雇用形態とあわせて教えてください。	100	
派遣労働者として働きたい	49	49.0%
派遣労働者以外で働きたい(正社員)	24	24.0%
派遣労働者以外で働きたい(契約社員)	12	12.0%
派遣労働者以外で働きたい(嘱託社員)	0	0.0%
派遣労働者以外で働きたい(アルバイト・パートタイム)	10	10.0%
派遣労働者以外で働きたい(その他)	5	5.0%
あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。	100	
派遣労働者として働きたい	49	49.0%
派遣労働者以外のいずれで働きたい	51	51.0%
あなたは今後、派遣労働者以外(正社員)で働きたいと考えていますか。	100	
その他	76	76.0%
正社員として働きたい	24	24.0%
今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。派遣労働者として今後どのように働きたいですか。(回答は1つ)	49	
期間の定めのない労働契約により	20	40.8%
期間の定めのある労働契約により	26	53.1%
短期・単発の仕事中心の派遣労働者として働きたい	3	6.1%
今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。あなたが派遣労働者として働きたいと考える理由は何ですか。(回答は3つまで)	49	
専門的な資格・技能が活かせるから	11	22.5%
給与等の収入が多いから	17	34.7%
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	27	55.1%
勤務時間や労働日数が短いから	8	16.3%
簡単な仕事で責任も少ないから	4	8.2%
年収の調整や労働時間の調整をしたいから	1	2.0%
家計の補助、学費等を得たいから	2	4.1%
自分で自由に使えるお金を得たいから	4	8.2%
通勤時間が短いから	1	2.0%
組織に縛られたくないから	20	40.8%
人間関係のわずらわしさが嫌だから	14	28.6%
家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから	6	12.2%
他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから	2	4.1%
体力以外の問題で正社員として働ける見込みがないから	2	4.1%
体力的に正社員として働けそうにないから	4	8.2%
その他	0	0.0%
正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する者を3つまで選んでください。	24	
より多くの収入を得たいから	17	70.8%
正社員のほうが雇用が安定しているから	14	58.3%
キャリアを高めたいから	3	12.5%
より経験を深め、視野を広げたいから	3	12.5%
自分の意欲と能力を十分に活かしたいから	4	16.7%
専門的な資格・技能を活かしたいから	4	16.7%
家庭の事情(家事・育児・介護等)の制約がなくなる(なくなつたから)	3	12.5%
その他	0	0.0%
あなたの現在の婚姻状況をお答えください。(回答は1つ)	100	
既婚	43	43.0%
未婚	39	39.0%
未婚(離婚・死別)	18	18.0%
あなたの生活はどの収入源によって最も成り立っていますか。該当するものを1つお選びください。	100	
あなたご自身の収入	62	62.0%
配偶者の収入	34	34.0%
子どもの収入	0	0.0%
親の収入	4	4.0%
最終学歴について教えてください。		
※現在在学中の場合には、在学中の学校についてお答えください。	100	
高等学校	40	40.0%
専修学校	0	0.0%
専門学校	29	29.0%
高専・短大(介護福祉関係の学科)	8	8.0%
高専・短大(介護福祉関係以外の学科)	13	13.0%
大学	10	10.0%

27件(55.1%)、「勤務時間や労働日数が短いから」が8件(16.3%)、「簡単な仕事で責任も少ないから」が4件(8.2%)、「年収の調整や労働時間の調整をしたいから」が1件(2.0%)、「家計の補助、学費等を得たいから」が2件(4.1%)、「自分で自由に使えるお金を得たいから」が4件(8.2%)、「通勤時間が短いから」が1件(2.0%)、「組織に縛られたくないから」が20件(40.8%)、「人間関係のわずらわしさが嫌だから」が14件(28.6%)、「家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから」が6件(12.2%)、「他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから」が2件(4.1%)、「体力以外の問題で正社員として働ける見込みがないから」が2件(4.1%)、「体力的に正社員として働けそうにないから」が4件(8.2%)、「その他」が0件(0.0%)であった。「自分や家族の都合の良い時間に働けるから」、「組織に縛られたくないから」という理由で、派遣労働者として働きたいとの回答が多いという特徴がみられた。

「正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する者を3つまで選んでください。」では「より多くの収入を得たいから」が17件(70.8%)、「正社員のほうが雇用が安定しているから」が14件(58.3%)、「キャリアを高めたいから」が3件(12.5%)、「より経験を深め、視野を広げたいから」が3件(12.5%)、「自分の意欲と能力を十分に活かしたいから」が4件(16.7%)、「専門的な資格・技能を活かしたいから」が4件(16.7%)、「家庭の事情(家事・育児・介護等)の制約がなくなる(なくなつたから)」が3件(12.5%)、「その他」が0件(0.0%)であった。正社員になりたいとして、雇用の安定をあげる傾向が高いことがうかがえる。

「あなたの現在の婚姻状況をお答えください。(お答えは1つ)」では「既婚」が43件(43.0%),「未婚」が39件(39.0%),「未婚(離婚・死別)」が18件(18.0%)であった。「あなたの生活はどの収入源によって最も成り立っていますか。該当するものを1つお選びください。(お答えは1つ)」では「あなたご自身の収入」が62件(62.0%),「配偶者の収入」が34件(34.0%),「子どもの収入」が0件(0.0%),「親の収入」が4件(4.0%)であった。「最後にあなたの最終学歴について教えてください。(お答えは1つ) ※現在在学中の場合には、在学中の学校についてお答えください。 ※中途退学の場合は、その前の学歴をお選びください。」では「高等学校」が40件(40.0%),「専修学校」が0件(0.0%),「専門学校」が29件(29.0%),「高専・短大(介護福祉関係の学科)」が8件(8.0%),「高専・短大(介護福祉関係以外の学科)」が13件(13.0%),「大学」が10件(10.0%)であった。

3.3 「今後派遣労働者で働きたい」と、「派遣労働者以外のいずれで働きたい」のそれぞれの回答者の特徴・違い

「今後派遣労働者で働きたい」群(49名)と「派遣労働者以外のいずれで働きたい」群(51名)の群間の比較結果を表7に示す。群間の比較には連続変数に対して Mann-Whitney U test を用い、カテゴリ変数に対して Fisher's exact test を用いる。さらに項目の各要素の分布の特徴を評価するために、残差分析を用いる。年齢の中央値 [IQR] は、「派遣労働者として働きたい」群では40歳 [30.0, 46.5]、「派遣労働者以外のいずれで働きたい」群では44歳 [34.0, 52.0] で、有意な差が認められた ($p=0.039$)。

「あなたが派遣の雇用形態をお選びになっ

た理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」について、「組織に縛られたくないから」において有意な差が認められ ($p<0.001$)、「派遣労働者として働きたい」では20件(40.8%)で、「派遣労働者以外のいずれで働きたい」では5件(9.8%)であった。「組織に縛られたくないから」という理由で派遣労働者を選択している傾向が示唆された。

「現在の仕事の満足度について、以下の項目ごとに該当するものを1つ選んでください。(お答えはそれぞれ1つ) ※項目の最初に記載されている場所に沿ってお答えください。」について、「【派遣元】雇用の安定性」において有意な分布の差が認められ ($p=0.008$)、「派遣労働者として働きたい」では「満足」6件(12.2%),「やや満足」7件(14.3%),「どちらでもない」32件(65.3%),「やや不満」3件(6.1%),「不満」1件(2.0%)で、「派遣労働者以外のいずれで働きたい」では「やや満足」11件(21.6%),「どちらでもない」21件(41.2%),「やや不満」9件(17.7%),「不満」8件(15.7%)で、「派遣労働者として働きたい」において、「どちらでもない」が多く ($p=0.016$)、「不満」が少ない ($p=0.017$)。「派遣労働者として働きたい」者は、派遣会社の雇用に対する不満が少ない傾向が示唆された。

「【派遣元】職業生活全般」において有意な分布の差が認められ ($p=0.027$)、「派遣労働者として働きたい」では「満足」6件(12.2%),「やや満足」7件(14.3%),「どちらでもない」28件(57.1%),「やや不満」7件(14.3%),「不満」1件(2.0%)で、「派遣労働者以外のいずれで働きたい」では「やや満足」8件(15.7%),「どちらでもない」28件(54.9%),「やや不満」8件(15.7%),「不満」7件(13.7%)

介護人材確保と労働者派遣

表7-1 派遣労働者として働きたいとそれ以外の比較

	派遣労働者として働きたい		派遣労働者以外のいずれかで働きたい		P-value
年代別	49		51		0.190
20代	10,	20.41%	8,	15.69%	
30代	13,	26.53%	7,	13.73%	
40代	20,	40.82%	21,	41.18%	
50代	5,	10.20%	10,	19.61%	
60代以上	1,	2.04%	5,	9.80%	
年代別2	49		51		0.242
24歳以下(男女)	0,	0.00%	1,	1.96%	
25歳～54歳(女性)	40,	81.63%	34,	66.67%	
25歳～54歳(男性)	6,	12.24%	8,	15.69%	
55歳以上(男女)	3,	6.12%	8,	15.69%	
現在行なっている、主な仕事(職種)	49		51		0.668
訪問介護員	3,	6.12%	2,	3.92%	
サービス提供責任者	0,	0.00%	1,	1.96%	
看護職員	4,	8.16%	5,	9.80%	
介護職員	37,	75.51%	34,	66.67%	
生活相談員	0,	0.00%	0,	0.00%	
介護支援専門員(ケアマネジャー)	0,	0.00%	1,	1.96%	
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)等	1,	2.04%	0,	0.00%	
その他	4,	8.16%	8,	15.69%	

表7-2 派遣労働者として働きたいとそれ以外の比較

	派遣労働者として働きたい		派遣労働者以外のいずれかで働きたい		P値
現在持っている資格(複数回答可)					
介護福祉士	49		51		0.542
選択無し	27,	55.10%	32,	62.75%	
介護福祉士	22,	44.90%	19,	37.25%	
介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級、訪問介護員)	49		51		0.418
選択無し	32,	65.31%	29,	56.86%	
介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級、訪問介護員)	17,	34.69%	22,	43.14%	
実務者研修(旧:ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修)	49		51		>0.999
選択無し	42,	85.71%	44,	86.27%	
実務者研修(旧:ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修)	7,	14.29%	7,	13.73%	
介護支援専門員(ケアマネジャー)	49		51		0.363
選択無し	48,	97.96%	47,	92.16%	
介護支援専門員(ケアマネジャー)	1,	2.04%	4,	7.84%	
看護師・准看護師	49		51		>0.999
選択無し	45,	91.84%	47,	92.16%	
看護師・准看護師	4,	8.16%	4,	7.84%	
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)	49		51		
選択無し	49,	100.00%	51,	100.00%	
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)	49		51		>0.999
社会福祉士	49		51		
選択無し	48,	97.96%	50,	98.04%	
社会福祉士	1,	2.04%	1,	1.96%	
福祉用具専門相談員	49		51		>0.999
選択無し	48,	97.96%	50,	98.04%	
福祉用具専門相談員	1,	2.04%	1,	1.96%	
栄養士・管理栄養士	49		51		0.490
選択無し	48,	97.96%	51,	100.00%	
栄養士・管理栄養士	1,	2.04%	0,	0.00%	
保育士	49		51		0.741
選択無し	45,	91.84%	45,	88.24%	
保育士	4,	8.16%	6,	11.76%	
その他	49		51		0.238
選択無し	47,	95.92%	51,	100.00%	
その他	2,	4.08%	0,	0.00%	
介護に関する資格は持っていない	49		51		0.055
選択無し	45,	91.84%	39,	76.47%	
介護に関する資格は持っていない	4,	8.16%	12,	23.53%	

表7-3 派遣労働者として働きたいとそれ以外の理由

	派遣労働者として働きたい		派遣者以外のいずれかで働きたい		P値
通常の1週間に働く日数	49		51		0.196
1日	1,	2.04%	1,	1.96%	
2日	4,	8.16%	0,	0.00%	
3日	5,	10.20%	3,	5.88%	
4日	5,	10.20%	8,	15.69%	
5日	30,	61.22%	38,	74.51%	
6日	3,	6.12%	1,	1.96%	
7日	1,	2.04%	0,	0.00%	
通常の1週間に働く時間数	49		51		0.078
20時間未満	9,	18.37%	3,	5.88%	
20～25時間未満	3,	6.12%	3,	5.88%	
25～30時間未満	2,	4.08%	4,	7.84%	
30～35時間未満	5,	10.20%	6,	11.76%	
35～40時間未満	14,	28.57%	18,	35.29%	
40～45時間未満	9,	18.37%	16,	31.37%	
45～50時間未満	5,	10.20%	0,	0.00%	
50～55時間未満	1,	2.04%	0,	0.00%	
55～60時間未満	0,	0.00%	1,	1.96%	
60時間以上	1,	2.04%	0,	0.00%	
複数の職場で、収入を伴う仕事をしているか	49		51		0.742
していない(一つの職場のみ)	35,	71.43%	40,	78.43%	
介護サービスの仕事を複数している	5,	10.20%	4,	7.84%	
介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしている	9,	18.37%	7,	13.73%	
派遣の雇用形態を選んだ理由					
ハローワーク、人材紹介会社等から勧められたから	49		51		0.712
いいえ	45,	91.84%	48,	94.12%	
はい	4,	8.16%	3,	5.88%	
専門的な資格・技能が活かせるから	49		51		0.258
いいえ	40,	81.63%	46,	90.20%	
はい	9,	18.37%	5,	9.80%	
給与等の収入が多いから	49		51		0.537
いいえ	33,	67.35%	31,	60.78%	
はい	16,	32.65%	20,	39.22%	
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	49		51		0.227
いいえ	24,	48.98%	32,	62.75%	
はい	25,	51.02%	19,	37.25%	
勤務時間や労働日数が短いから	49		51		0.168
いいえ	39,	79.59%	46,	90.20%	
はい	10,	20.41%	5,	9.80%	
簡単な仕事で責任も少ないから	49		51		0.437
いいえ	47,	95.92%	46,	90.20%	
はい	2,	4.08%	5,	9.80%	
年取の調整や労働時間の調整をしたから	49		51		>0.999
いいえ	48,	97.96%	49,	96.08%	
はい	1,	2.04%	2,	3.92%	
家計の補助、学費等を得たいから	49		51		0.614
いいえ	47,	95.92%	50,	98.04%	
はい	2,	4.08%	1,	1.96%	
自分で自由に使えるお金を得たいから	49		51		0.238
いいえ	47,	95.92%	51,	100.00%	
はい	2,	4.08%	0,	0.00%	
通勤時間が短いから	49		51		0.363
いいえ	48,	97.96%	47,	92.16%	
はい	1,	2.04%	4,	7.84%	
組織に縛られたくないから	49		51		0.000
いいえ	29,	59.18%	46,	90.20%	
はい	20,	40.82%	5,	9.80%	
人間関係のわずらわしさが嫌だから	49		51		0.450
いいえ	38,	77.55%	43,	84.31%	
はい	11,	22.45%	8,	15.69%	
家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから	49		51		0.796
いいえ	41,	83.67%	41,	80.39%	
はい	8,	16.33%	10,	19.61%	
他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから	49		51		>0.999
いいえ	46,	93.88%	47,	92.16%	
はい	3,	6.12%	4,	7.84%	
体力的に正社員として働けなかったから	49		51		>0.999
いいえ	47,	95.92%	48,	94.12%	
はい	2,	4.08%	3,	5.88%	
体力以外の問題で正社員として働けなかったから	49		51		0.052
いいえ	47,	95.92%	42,	82.35%	
はい	2,	4.08%	9,	17.65%	
その他	49		51		>0.999
いいえ	48,	97.96%	49,	96.08%	
はい	1,	2.04%	2,	3.92%	

介護人材確保と労働者派遣

表7-4 派遣労働者として働きたいとそれ以外の理由

	派遣労働者として働きたい		派遣労働者以外のいずれかで働きたい		P 値
現在の仕事の満足度					
【派遣元】仕事の内容・やりがい	49		51		0.361
満足	8	16.33%	5	9.80%	
やや満足	14	28.57%	14	27.45%	
どちらでもない	18	36.73%	21	41.18%	
やや不満	7	14.29%	4	7.84%	
不満	2	4.08%	7	13.73%	
【派遣元】賃金	49		51		0.703
満足	7	14.29%	6	11.76%	
やや満足	14	28.57%	12	23.53%	
どちらでもない	10	20.41%	15	29.41%	
やや不満	13	26.53%	10	19.61%	
不満	5	10.20%	8	15.69%	
【派遣元】人事評価・処遇のあり方	49		51		0.068
満足	7	14.29%	1	1.96%	
やや満足	7	14.29%	10	19.61%	
どちらでもない	23	46.94%	18	35.29%	
やや不満	6	12.24%	13	25.49%	
不満	6	12.24%	9	17.65%	
【派遣元】雇用の安定性	49		51		0.008
満足	6	12.24%	2	3.92%	
やや満足	7	14.29%	11	21.57%	
どちらでもない	32	65.31%	21	41.18%	
やや不満	3	6.12%	9	17.65%	
不満	1	2.04%	8	15.69%	
【派遣元】福利厚生	49		51		0.060
満足	8	16.33%	2	3.92%	
やや満足	5	10.20%	10	19.61%	
どちらでもない	26	53.06%	20	39.22%	
やや不満	7	14.29%	11	21.57%	
不満	3	6.12%	8	15.69%	
【派遣元】教育訓練・能力開発のあり方	49		51		0.098
満足	5	10.20%	0	0.00%	
やや満足	4	8.16%	7	13.73%	
どちらでもない	30	61.22%	27	52.94%	
やや不満	6	12.24%	9	17.65%	
不満	4	8.16%	8	15.69%	
【派遣元】職業生活全般	49		51		0.027
満足	6	12.24%	0	0.00%	
やや満足	7	14.29%	8	15.69%	
どちらでもない	28	57.14%	28	54.90%	
やや不満	7	14.29%	8	15.69%	
不満	1	2.04%	7	13.73%	
【派遣先】労働時間・休日等の労働条件	49		51		0.177
満足	8	16.33%	3	5.88%	
やや満足	11	22.45%	20	39.22%	
どちらでもない	25	51.02%	20	39.22%	
やや不満	4	8.16%	6	11.76%	
不満	1	2.04%	2	3.92%	
【派遣先】職場の環境	49		51		0.069
満足	5	10.20%	6	11.76%	
やや満足	9	18.37%	7	13.73%	
どちらでもない	23	46.94%	17	33.33%	
やや不満	10	20.41%	9	17.65%	
不満	2	4.08%	12	23.53%	
【派遣先】正社員との人間関係、コミュニケーション	49		51		0.077
満足	7	14.29%	6	11.76%	
やや満足	11	22.45%	8	15.69%	
どちらでもない	25	51.02%	18	35.29%	
やや不満	4	8.16%	11	21.57%	
不満	2	4.08%	8	15.69%	
【派遣先】正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション	49		51		0.064
満足	6	12.24%	5	9.80%	
やや満足	13	26.53%	12	23.53%	
どちらでもない	26	53.06%	18	35.29%	
やや不満	3	6.12%	12	23.53%	
不満	1	2.04%	4	7.84%	
【派遣先】職場での指揮命令系統の明確性	49		51		0.733
満足	4	8.16%	3	5.88%	
やや満足	9	18.37%	8	15.69%	
どちらでもない	24	48.98%	23	45.10%	
やや不満	8	16.33%	8	15.69%	
不満	4	8.16%	9	17.65%	
【派遣先】勤務先の事業所の理念	49		51		0.234
満足	4	8.16%	1	1.96%	
やや満足	7	14.29%	6	11.76%	
どちらでもない	30	61.22%	27	52.94%	
やや不満	6	12.24%	10	19.61%	
不満	2	4.08%	7	13.73%	

表7-5 派遣労働者として働きたいとそれ以外の理由

	派遣労働者として働きたい			派遣労働者以外のいずれかで働きたい			P値
介護の仕事を続けたいか	49			51			0.080
続けたい		27,	55.10%		20,	39.22%	
続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)		7,	14.29%		17,	33.33%	
わからない		15,	30.61%		14,	27.45%	
事業所または法人の従業員数	49			51			0.193
5人以上～10人未満		1,	2.04%		4,	7.84%	
10人以上～20人未満		3,	6.12%		8,	15.69%	
20人以上～50人未満		9,	18.37%		10,	19.61%	
50人以上～100人未満		12,	24.49%		8,	15.69%	
100人以上		5,	10.20%		9,	17.65%	
わからない		19,	38.78%		12,	23.53%	
法人の中に別の事業所があるか	49			51			>0.999
ある		29,	59.18%		31,	60.78%	
ない		20,	40.82%		20,	39.22%	
法人全体での従業員数	29			31			0.495
10人以上～20人未満		1,	3.45%		0,	0.00%	
20人以上～50人未満		1,	3.45%		5,	16.13%	
50人以上～100人未満		4,	13.79%		4,	12.90%	
100人以上		11,	37.93%		10,	32.26%	
わからない		12,	41.38%		12,	38.71%	
事業所の主な介護サービスの種類	49			51			0.185
訪問介護		2,	4.08%		3,	5.88%	
訪問入浴介護		0,	0.00%		0,	0.00%	
訪問看護		0,	0.00%		0,	0.00%	
訪問リハビリテーション		0,	0.00%		0,	0.00%	
居宅療養管理指導		0,	0.00%		0,	0.00%	
通所介護		2,	4.08%		2,	3.92%	
通所リハビリテーション		3,	6.12%		2,	3.92%	
短期入所生活介護		1,	2.04%		2,	3.92%	
短期入所療養介護		0,	0.00%		1,	1.96%	
特定施設入居者生活介護		1,	2.04%		3,	5.88%	
福祉用具貸与・福祉用具販売		0,	0.00%		2,	3.92%	
居宅介護支援		0,	0.00%		1,	1.96%	
夜間対応型訪問介護		0,	0.00%		0,	0.00%	
認知症対応型通所介護		0,	0.00%		0,	0.00%	
小規模多機能居宅介護		2,	4.08%		0,	0.00%	
認知症対応型共同生活介護		2,	4.08%		0,	0.00%	
地域密着型特定施設入居者生活介護		0,	0.00%		0,	0.00%	
地域密着型介護老人福祉施設		0,	0.00%		1,	1.96%	
介護老人福祉施設		21,	42.86%		9,	17.65%	
介護老人保健施設		5,	10.20%		6,	11.76%	
介護療養型医療施設		1,	2.04%		2,	3.92%	
介護保険以外のサービス		0,	0.00%		3,	5.88%	
その他		4,	8.16%		8,	15.69%	
わからない		5,	10.20%		6,	11.76%	

表7-6 派遣労働者として働きたいとそれ以外の比較

	派遣労働者として働きたい			派遣労働者以外のいずれかで働きたい			P値
派遣の就業形態	49			51			0.382
登録型		37,	75.51%		34,	66.67%	
常時雇用型		12,	24.49%		17,	33.33%	
今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいか	49			51			
派遣労働者として働きたい		49,	100.00%		0,	0.00%	
派遣労働者以外で働きたい(正社員)		0,	0.00%		24,	47.06%	
派遣労働者以外で働きたい(契約社員)		0,	0.00%		12,	23.53%	
派遣労働者以外で働きたい(嘱託社員)		0,	0.00%		0,	0.00%	
派遣労働者以外で働きたい(アルバイト・パートタイム)		0,	0.00%		10,	19.61%	
派遣労働者以外で働きたい(その他)		0,	0.00%		5,	9.80%	
今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいか	49			51			
派遣労働者として働きたい		49,	100.00%		0,	0.00%	
派遣労働者以外で働きたい		0,	0.00%		51,	100.00%	
今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいか	49			51			
その他		49,	100.00%		27,	52.94%	
正社員として働きたい		0,	0.00%		24,	47.06%	
派遣労働者として今後どのように働きたいか	49			0			
期間の定めのない労働契約により		20,	40.82%		0,		
期間の定めのある労働契約により		26,	53.06%		0,		
短期・単発の仕事中心の派遣労働者として働きたい		3,	6.12%		0,		

介護人材確保と労働者派遣

表7-7 派遣労働者として働きたいとそれ以外の比較

	派遣労働者として働きたい			派遣労働者以外のいずれかで働きたい		
今後も派遣労働者として働きたいと考える理由						
専門的な資格・技能を活かせるから	49	38 . 11 .	77.55% 22.45%	0	0 . 0 .	
給与等の収入が多いから	49	32 . 17 .	65.31% 34.69%	0	0 . 0 .	
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	49	22 . 27 .	44.90% 55.10%	0	0 . 0 .	
勤務時間や労働日数が短いから	49	41 . 8 .	83.67% 16.33%	0	0 . 0 .	
簡単な仕事で責任も少ないから	49	45 . 4 .	91.84% 8.16%	0	0 . 0 .	
年収の調整や労働時間の調整をしたいから	49	48 . 1 .	97.96% 2.04%	0	0 . 0 .	
家計の補助、学費等を得たいから	49	47 . 2 .	95.92% 4.08%	0	0 . 0 .	
自分で自由に使えるお金を得たいから	49	45 . 4 .	91.84% 8.16%	0	0 . 0 .	
通勤時間が短いから	49	48 . 1 .	97.96% 2.04%	0	0 . 0 .	
組織に縛られたくないから	49	29 . 20 .	59.18% 40.82%	0	0 . 0 .	
人間関係のわずらわしさが嫌だから	49	35 . 14 .	71.43% 28.57%	0	0 . 0 .	
家庭の事情（家事・育児・介護等）と両立しやすいから	49	43 . 6 .	87.76% 12.24%	0	0 . 0 .	
他の活動（趣味・学習等）と両立しやすいから	49	47 . 2 .	95.92% 4.08%	0	0 . 0 .	
体力以外の問題で正社員として働ける見込みがないから	49	47 . 2 .	95.92% 4.08%	0	0 . 0 .	
体力的に正社員として働けそうにないから	49	45 . 4 .	91.84% 8.16%	0	0 . 0 .	
その他	49	49 . 0	100.00% 0.00%	0	0 . 0 .	
より多くの収入を得たいから	0	0 . 0 .		24	7 . 17 .	29.17% 70.83%
正社員のほうが雇用が安定しているから	0	0 . 0 .		24	10 . 14 .	41.67% 58.33%
キャリアを高めたいから	0	0 . 0 .		24	21 . 3 .	87.50% 12.50%
より経験を深め、視野を広げたいから	0	0 . 0 .		24	21 . 3 .	87.50% 12.50%
自分の意欲と能力を十分に活かしたいから	0	0 . 0 .		24	20 . 4 .	83.33% 16.67%
専門的な資格・技能を活かしたいから	0	0 . 0 .		24	20 . 4 .	83.33% 16.67%
家庭の事情（家事・育児・介護等）の制約がなくなる（なくなったから）	0	0 . 0 .		24	21 . 3 .	87.50% 12.50%
その他	0	0 .		24	24 .	100.00%
婚姻状況	49			51		0.174
既婚		20 .	40.82%		23 .	45.10%
未婚		23 .	46.94%		16 .	31.37%
未婚（離婚・死別）		6 .	12.24%		12 .	23.53%
主な収入源	49			51		>0.999
あなたご自身の収入		30 .	61.22%		32 .	62.75%
配偶者の収入		17 .	34.69%		17 .	33.33%
子どもの収入		0 .	0.00%		0 .	0.00%
親の収入		2 .	4.08%		2 .	3.92%
最終学歴	49			51		0.251
高等学校		18 .	36.73%		22 .	43.14%
専修学校		0 .	0.00%		0 .	0.00%
専門学校		19 .	38.78%		10 .	19.61%
高専・短大（介護福祉関係の学科）		4 .	8.16%		4 .	7.84%
高専・短大（介護福祉関係以外の学科）		5 .	10.20%		8 .	15.69%
大学		3 .	6.12%		7 .	13.73%

で、「派遣労働者として働きたい」において、「満足」が多く (p=0.010)、「不満」が少ない (p=0.031)。「派遣労働者として働きたい」者は、派遣会社の職業生活全般に対する満足度が高い傾向が示唆された。

3.4 今後、正社員として働きたいと回答した人の特徴

今後、正社員として働きたいと回答した人 (24名) の特徴を表8に示す。群間の比較には連続変数に対して Mann Whitney U test を用い、カテゴリ変数に対して Fisher's exact test を用いる。「あなたが派遣の雇用形

表8 正社員として働きたいとそれ以外の比較

派遣の雇用形態を選んだ理由	その他		正社員として働きたい		
	人数	割合	人数	割合	
ハローワーク、人材紹介会社等から勧められたから	76		24		>0.999
いいえ	70	92.11%	23	95.83%	
はい	6	7.89%	1	4.17%	
専門的な資格・技能が活かせるから	76		24		0.508
いいえ	64	84.21%	22	91.67%	
はい	12	15.79%	2	8.33%	
給与等の収入が多いから	76		24		0.143
いいえ	52	68.42%	12	50.00%	
はい	24	31.58%	12	50.00%	
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	76		24		0.818
いいえ	42	55.26%	14	58.33%	
はい	34	44.74%	10	41.67%	
勤務時間や労働日数が短いから	76		24		0.019
いいえ	61	80.26%	24	100.00%	
はい	15	19.74%	0	0.00%	
簡単な仕事で責任も少ないから	76		24		0.055
いいえ	73	96.05%	20	83.33%	
はい	3	3.95%	4	16.67%	
年収の調整や労働時間の調整をしたいから	76		24		0.142
いいえ	75	98.68%	22	91.67%	
はい	1	1.32%	2	8.33%	
家計の補助、学費等を得たいから	76		24		0.565
いいえ	74	97.37%	23	95.83%	
はい	2	2.63%	1	4.17%	
自分で自由に使えるお金を得たいから	76		24		>0.999
いいえ	74	97.37%	24	100.00%	
はい	2	2.63%	0	0.00%	
通勤時間が短いから	76		24		0.333
いいえ	71	93.42%	24	100.00%	
はい	5	6.58%	0	0.00%	
組織に縛られたくないから	76		24		0.033
いいえ	53	69.74%	22	91.67%	
はい	23	30.26%	2	8.33%	
人間関係のわずらわしさが嫌だから	76		24		0.551
いいえ	60	78.95%	21	87.50%	
はい	16	21.05%	3	12.50%	
家庭の事情 (家事・育児・介護等) と両立しやすいから	76		24		0.363
いいえ	64	84.21%	18	75.00%	
はい	12	15.79%	6	25.00%	
他の活動 (趣味・学習等) と両立しやすいから	76		24		>0.999
いいえ	70	92.11%	23	95.83%	
はい	6	7.89%	1	4.17%	
体力的に正社員として働けなかったから	76		24		>0.999
いいえ	72	94.74%	23	95.83%	
はい	4	5.26%	1	4.17%	
体力以外の問題で正社員として働けなかったから	76		24		0.127
いいえ	70	92.11%	19	79.17%	
はい	6	7.89%	5	20.83%	
その他	76		24		0.565
いいえ	74	97.37%	23	95.83%	
はい	2	2.63%	1	4.17%	

態をお選びになった理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」について、「勤務時間や労働日数が短いから」において有意な差が認められ ($p=0.019$)、「派遣労働者以外で働きたい(契約社員 嘱託社員 パートタイム 臨時労働者 その他)」では15件(19.7%)で、「正社員として働きたい」では0件(0.0%)であった。「組織に縛られたくないから」において有意な差が認められ ($p=0.033$)、「派遣労働者以外で働きたい(契約社員 嘱託社員 パートタイム 臨時労働者 その他)」では23件(30.3%)で、「正社員として働きたい」では2件(8.3%)であった。勤務時間や労働日数が短いや、組織に縛られたくないからという理由で、今後、正社員として働きたいは少ない傾向が示唆された。

3.5 「介護の仕事を続けたいか」の質問に

対する回答：「続けたい、続けたくない、わからない」の回答者の特徴・違い

介護の仕事を続けたい(47名)、続けたくない(24名)、わからない(29名)の回答者の群間の比較結果を表9に示す。連続変数に対して多群間の比較にはKruskal-Wallis testを用い、2群間の比較にはMann-Whitney U testを用いる。カテゴリ変数に対してFisher's exact testを用いる。「あなたが派遣の雇用形態をお選びになった理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」について、「勤務時間や労働日数が短いから」において有意な差が認められ($p=0.005$)、「続けたい」では8件(17.0%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では7件(29.2%)で、「わからない」では0件(0.0%)で、「介護の仕事を続けたくない(他

の業種に移りたい、移る予定)」と「わからない」間に有意な差が認められた($p=0.007$)。

【派遣元】仕事の内容・やりがい」において有意な差が認められ ($p=0.001$)、「続けたい」では「満足」9件(19.2%)、「やや満足」15件(31.9%)、「どちらでもない」22件(46.8%)、「やや不満」1件(2.1%)、「不満」0件(0.0%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」1件(4.2%)、「やや満足」6件(25.0%)、「どちらでもない」5件(20.8%)、「やや不満」6件(25.0%)、「不満」6件(25.0%)で、「わからない」では「満足」3件(10.3%)、「やや満足」7件(24.1%)、「どちらでもない」12件(41.4%)、「やや不満」4件(13.8%)、「不満」3件(10.3%)で、「続けたい」と「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」間に有意な差が認められた ($p<0.001$)。「今後も介護の仕事を続けたい」に関して、派遣会社に対する仕事の内容・やりがいに満足を感じている傾向が示唆された。

【派遣元】教育訓練・能力開発のあり方」において有意な差が認められ($p=0.023$)、「続けたい」では「満足」5件(10.6%)、「やや満足」7件(14.9%)、「どちらでもない」27件(57.5%)、「やや不満」5件(10.6%)、「不満」3件(6.4%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」0件(0.0%)、「やや満足」1件(4.2%)、「どちらでもない」10件(41.7%)、「やや不満」8件(33.3%)、「不満」5件(20.8%)で、「わからない」では「満足」0件(0.0%)、「やや満足」3件(10.3%)、「どちらでもない」20件(69.0%)、「やや不満」2件(6.9%)、「不満」4件(13.8%)で、「続けたい」と「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」間に有意な差が認められた ($p=0.048$)。「今

後も介護の仕事を続けたい」に関して、派遣会社に対する「教育訓練・能力開発のあり方」に満足を感じている傾向が示唆された。

【派遣元】職業生活全般において有意な差が認められ ($p < 0.001$)、「続けたい」では「満足」6件 (12.8%)、「やや満足」11件 (23.4%)、「どちらでもない」26件 (55.3%)、「やや不満」3件 (6.4%)、「不満」1件 (2.1%)で、「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」0件 (0.0%)、「やや満足」2件 (8.3%)、「どちらでもない」9件 (37.5%)、「やや不満」8件 (33.3%)、「不満」5件 (20.8%)で、「わからない」では「満足」0件 (0.0%)、「やや満足」2件 (6.9%)、「どちらでもない」21件 (72.4%)、「やや不満」4件 (13.8%)、「不満」2件 (6.9%)で、「続けたい」と「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」間に有意な差が認められた ($p = 0.001$)。「今後も介護の仕事を続けたい」において、派遣会社に対する「職業生活全般」満足度が高い傾向が示唆された。

【派遣先】労働時間・休日等の労働条件において有意な差が認められ ($p = 0.002$)、「続けたい」では「満足」8件 (17.0%)、「やや満足」18件 (38.3%)、「どちらでもない」20件 (42.6%)、「やや不満」1件 (2.1%)、「不満」0件 (0.0%)で、「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」1件 (4.2%)、「やや満足」4件 (16.7%)、「どちらでもない」9件 (37.5%)、「やや不満」7件 (29.2%)、「不満」3件 (12.5%)で、「わからない」では「満足」2件 (6.9%)、「やや満足」9件 (31.0%)、「どちらでもない」16件 (55.2%)、「やや不満」2件 (6.9%)、「不満」0件 (0.0%)で、「続けたい」と「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」間に有意な差が認められた ($p = 0.001$)。「今

後も介護の仕事を続けたい」において、派遣会社に対する「労働時間・休日等の労働条件」の満足度が高い傾向が示唆された。

【派遣先】職場の環境において有意な差が認められ ($p < 0.001$)、「続けたい」では「満足」7件 (14.9%)、「やや満足」12件 (25.5%)、「どちらでもない」20件 (42.6%)、「やや不満」7件 (14.9%)、「不満」1件 (2.1%)で、「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」1件 (4.2%)、「やや満足」0件 (0.0%)、「どちらでもない」6件 (25.0%)、「やや不満」6件 (25.0%)、「不満」11件 (45.8%)で、「わからない」では「満足」3件 (10.3%)、「やや満足」4件 (13.8%)、「どちらでもない」14件 (48.3%)、「やや不満」6件 (20.7%)、「不満」2件 (6.9%)で、「続けたい」と「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」間 ($p < 0.001$)、「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」と「わからない」間 ($p = 0.013$)に有意な差が認められた。「今後も介護の仕事を続けたい」において、派遣先に対する「職場の環境」の満足度が高い傾向が示唆された。

【派遣先】正社員との人間関係、コミュニケーションにおいて有意な差が認められ ($p = 0.005$)、「続けたい」では「満足」7件 (14.9%)、「やや満足」12件 (25.5%)、「どちらでもない」21件 (44.7%)、「やや不満」6件 (12.8%)、「不満」1件 (2.1%)で、「続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」2件 (8.3%)、「やや満足」3件 (12.5%)、「どちらでもない」5件 (20.8%)、「やや不満」7件 (29.2%)、「不満」7件 (29.2%)で、「わからない」では「満足」4件 (13.8%)、「やや満足」4件 (13.8%)、「どちらでもない」17件 (58.6%)、「やや不満」2件 (6.9%)、「不満」2件 (6.9%)で、「続けたい」と「続

介護人材確保と労働者派遣

表9-1 「介護の仕事を続けたい、続けたくない、わからない」の回答者の特徴・違い

	続けたい		続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)		わからない		P-value
年齢	47	44.0 [37.0, 48.0]	24	41.0 [32.3, 49.5]	29	41.0 [29.0, 48.5]	0.647
年代別	47		24		29		0.932
20代		8, 17.02%		3, 12.50%		7, 24.14%	
30代		8, 17.02%		6, 25.00%		6, 20.69%	
40代		21, 44.68%		9, 37.50%		11, 37.93%	
50代		8, 17.02%		4, 16.67%		3, 10.34%	
60代以上		2, 4.26%		2, 8.33%		2, 6.90%	
年代別2	47		24		29		0.167
24歳以下(男女)		0, 0.00%		1, 4.17%		0, 0.00%	
25歳～54歳(女性)		34, 72.34%		15, 62.50%		25, 86.21%	
25歳～54歳(男性)		9, 19.15%		4, 16.67%		1, 3.45%	
55歳以上(男女)		4, 8.51%		4, 16.67%		3, 10.34%	
あなたが現在行なっている、主な仕事(職種)について教えてください。(お答えは1つ)	47		24		29		0.729
訪問介護員		4, 8.51%		1, 4.17%		0, 0.00%	
サービス提供責任者		1, 2.13%		0, 0.00%		0, 0.00%	
看護職員		4, 8.51%		3, 12.50%		2, 6.90%	
介護職員		33, 70.21%		16, 66.67%		22, 75.86%	
生活相談員		0, 0.00%		0, 0.00%		0, 0.00%	
介護支援専門員(ケアマネジャー)		0, 0.00%		0, 0.00%		1, 3.45%	
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)等		0, 0.00%		1, 4.17%		0, 0.00%	
その他		5, 10.64%		3, 12.50%		4, 13.79%	
以下の介護に関する資格のうち、あなたが現在持っている資格をすべて教えてください。(お答えはいくつでも)	47		24		29		0.808
介護福祉士		18, 38.30%		11, 45.83%		12, 41.38%	
介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級、訪問介護員)		21, 44.68%		8, 33.33%		10, 34.48%	0.580
実務者研修(旧:ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修)		6, 12.77%		4, 16.67%		4, 13.79%	0.932
介護支援専門員(ケアマネジャー)		2, 4.26%		1, 4.17%		2, 6.90%	0.850
看護師・准看護師		3, 6.38%		3, 12.50%		2, 6.90%	0.640
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)		0, 0.00%		0, 0.00%		0, 0.00%	
社会福祉士		1, 2.13%		0, 0.00%		1, 3.45%	>0.999
福祉用具専門相談員		1, 2.13%		1, 4.17%		0, 0.00%	0.725
栄養士・管理栄養士		1, 2.13%		0, 0.00%		0, 0.00%	>0.999
保育士		2, 4.26%		5, 20.83%		3, 10.34%	0.084
その他		1, 2.13%		0, 0.00%		1, 3.45%	>0.999
介護に関する資格を持っていない		8, 17.02%		5, 20.83%		3, 10.34%	0.565
あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数と時間数をそれぞれ教えてください。(お答えは1つ)	47		24		29		0.423
1日		1, 2.13%		1, 4.17%		0, 0.00%	
2日		3, 6.38%		0, 0.00%		1, 3.45%	
3日		2, 4.26%		4, 16.67%		2, 6.90%	
4日		9, 19.15%		1, 4.17%		3, 10.34%	
5日		30, 63.83%		16, 66.67%		22, 75.86%	
6日		1, 2.13%		2, 8.33%		1, 3.45%	
7日		1, 2.13%		0, 0.00%		0, 0.00%	
あなたが働く職場において、通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数と時間数をそれぞれ教えてください。(お答えは1つ)	47		24		29		0.597
20時間未満		5, 10.64%		4, 16.67%		3, 10.34%	
20～25時間未満		4, 8.51%		1, 4.17%		1, 3.45%	
25～30時間未満		4, 8.51%		2, 8.33%		0, 0.00%	
30～35時間未満		5, 10.64%		2, 8.33%		4, 13.79%	
35～40時間未満		14, 29.79%		5, 20.83%		13, 44.83%	
40～45時間未満		9, 19.15%		9, 37.50%		7, 24.14%	
45～50時間未満		4, 8.51%		0, 0.00%		1, 3.45%	
50～55時間未満		1, 2.13%		0, 0.00%		0, 0.00%	
55～60時間未満		0, 0.00%		1, 4.17%		0, 0.00%	
60時間以上		1, 2.13%		0, 0.00%		0, 0.00%	
あなたは現在、複数の職場で、取入を伴う仕事をしていますか。(お答えは1つ)	47		24		29		0.786
していない(一つの職場のみ)		34, 72.34%		18, 75.00%		23, 79.31%	
介護サービスの仕事を複数している		5, 10.64%		3, 12.50%		1, 3.45%	
介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしている		8, 17.02%		3, 12.50%		5, 17.24%	
あなたが派遣の雇用形態をお選びになった理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)	47		24		29		0.350
ハローワーク、人材紹介会社等から勧められたから		4, 8.51%		0, 0.00%		3, 10.34%	0.870
専門的な資格・技能が活かせるから		6, 12.77%		3, 12.50%		5, 17.24%	0.424
給与等の収入が多いから		18, 38.30%		6, 25.00%		12, 41.38%	0.301
自分や家族の都合の良い時間に働けるから		20, 42.55%		8, 33.33%		16, 55.17%	0.005
勤務時間や労働日数が短いから		8, 17.02%		7, 29.17%		0, 0.00%	0.271
簡単な仕事で責任も少ないから		2, 4.26%		1, 4.17%		4, 13.79%	0.085
年取の調整や労働時間の調整をしたいから		0, 0.00%		2, 8.33%		1, 3.45%	0.225
家計の補助、学費等を得たいから		1, 2.13%		2, 8.33%		0, 0.00%	0.056
自分で自由に使えるお金を得たいから		0, 0.00%		2, 8.33%		0, 0.00%	>0.999
通勤時間が短いから		3, 6.38%		1, 4.17%		1, 3.45%	0.081
組織に縛られないから		15, 31.91%		2, 8.33%		8, 27.59%	0.130
人間関係のわずらわしさが嫌だから		13, 27.66%		2, 8.33%		4, 13.79%	0.796
家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから		9, 19.15%		3, 12.50%		6, 20.69%	0.232
他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから		5, 10.64%		2, 8.33%		0, 0.00%	0.109
体力的に正社員として働けなかったから		2, 4.26%		3, 12.50%		0, 0.00%	0.085
体力以外の問題で正社員として働けなかったから		2, 4.26%		5, 20.83%		4, 13.79%	>0.999
その他		1, 2.13%		1, 4.17%		1, 3.45%	

表9-2 「介護の仕事が続けたい、続けたくない、わからない」の回答者の特徴・違い

	続けたい	続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)	わからない	P-value
現在の仕事の満足度について、以下の項目ごとに該当するものを1つ選んでください。(お答えはそれぞれ1つ) ※項目の最初に記載されている場所に沿ってお答えください。				
【派遣元】 仕事の内容・やりがい	47	24	29	0.001
満足	9, 19.15%	1, 4.17%	3, 10.34%	
やや満足	15, 31.91%	6, 25.00%	7, 24.14%	
どちらでもない	22, 46.81%	5, 20.83%	12, 41.38%	
やや不満	1, 2.13%	6, 25.00%	4, 13.79%	
不満	0, 0.00%	6, 25.00%	3, 10.34%	
【派遣元】 賃金	47	24	29	0.379
満足	7, 14.89%	4, 16.67%	2, 6.90%	
やや満足	14, 29.79%	4, 16.67%	8, 27.59%	
どちらでもない	12, 25.53%	3, 12.50%	10, 34.48%	
やや不満	10, 21.28%	7, 29.17%	6, 20.69%	
不満	4, 8.51%	6, 25.00%	3, 10.34%	
【派遣元】 人事評価・処遇のあり方	47	24	29	0.002
満足	6, 12.77%	1, 4.17%	1, 3.45%	
やや満足	10, 21.28%	1, 4.17%	6, 20.69%	
どちらでもない	23, 48.94%	6, 25.00%	12, 41.38%	
やや不満	7, 14.89%	7, 29.17%	5, 17.24%	
不満	1, 2.13%	9, 37.50%	5, 17.24%	
【派遣元】 雇用の安定性	47	24	29	0.107
満足	6, 12.77%	1, 4.17%	1, 3.45%	
やや満足	11, 23.40%	2, 8.33%	5, 17.24%	
どちらでもない	23, 48.94%	12, 50.00%	18, 62.07%	
やや不満	6, 12.77%	3, 12.50%	3, 10.34%	
不満	1, 2.13%	6, 25.00%	2, 6.90%	
【派遣元】 福利厚生	47	24	29	0.080
満足	7, 14.89%	2, 8.33%	1, 3.45%	
やや満足	7, 14.89%	4, 16.67%	4, 13.79%	
どちらでもない	26, 55.32%	7, 29.17%	13, 44.83%	
やや不満	6, 12.77%	6, 25.00%	6, 20.69%	
不満	1, 2.13%	5, 20.83%	5, 17.24%	
【派遣元】 教育訓練・能力開発のあり方	47	24	29	0.023
満足	5, 10.64%	0, 0.00%	0, 0.00%	
やや満足	7, 14.89%	1, 4.17%	3, 10.34%	
どちらでもない	27, 57.45%	10, 41.67%	20, 68.97%	
やや不満	5, 10.64%	8, 33.33%	2, 6.90%	
不満	3, 6.38%	5, 20.83%	4, 13.79%	
【派遣元】 職業生活全般	47	24	29	0.000
満足	6, 12.77%	0, 0.00%	0, 0.00%	
やや満足	11, 23.40%	2, 8.33%	2, 6.90%	
どちらでもない	26, 55.32%	9, 37.50%	21, 72.41%	
やや不満	3, 6.38%	8, 33.33%	4, 13.79%	
不満	1, 2.13%	5, 20.83%	2, 6.90%	
【派遣先】 労働時間・休日等の労働条件	47	24	29	0.002
満足	8, 17.02%	1, 4.17%	2, 6.90%	
やや満足	18, 38.30%	4, 16.67%	9, 31.03%	
どちらでもない	20, 42.55%	9, 37.50%	16, 55.17%	
やや不満	1, 2.13%	7, 29.17%	2, 6.90%	
不満	0, 0.00%	3, 12.50%	0, 0.00%	
【派遣先】 職場の環境	47	24	29	0.000
満足	7, 14.89%	1, 4.17%	3, 10.34%	
やや満足	12, 25.53%	0, 0.00%	4, 13.79%	
どちらでもない	20, 42.55%	6, 25.00%	14, 48.28%	
やや不満	7, 14.89%	6, 25.00%	6, 20.69%	
不満	1, 2.13%	11, 45.83%	2, 6.90%	
【派遣先】 正社員との人間関係、コミュニケーション	47	24	29	0.005
満足	7, 14.89%	2, 8.33%	4, 13.79%	
やや満足	12, 25.53%	3, 12.50%	4, 13.79%	
どちらでもない	21, 44.68%	5, 20.83%	17, 58.62%	
やや不満	6, 12.77%	7, 29.17%	2, 6.90%	
不満	1, 2.13%	7, 29.17%	2, 6.90%	
【派遣先】 正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション	47	24	29	0.216
満足	7, 14.89%	1, 4.17%	3, 10.34%	
やや満足	12, 25.53%	6, 25.00%	7, 24.14%	
どちらでもない	22, 46.81%	8, 33.33%	14, 48.28%	
やや不満	6, 12.77%	5, 20.83%	4, 13.79%	
不満	0, 0.00%	4, 16.67%	1, 3.45%	
【派遣先】 職場での指揮命令系統の明確性	47	24	29	0.001
満足	5, 10.64%	1, 4.17%	1, 3.45%	
やや満足	13, 27.66%	1, 4.17%	3, 10.34%	
どちらでもない	22, 46.81%	7, 29.17%	18, 62.07%	
やや不満	3, 6.38%	7, 29.17%	6, 20.69%	
不満	4, 8.51%	8, 33.33%	1, 3.45%	
【派遣先】 勤務先の事業所の理念	47	24	29	0.000
満足	5, 10.64%	0, 0.00%	0, 0.00%	
やや満足	10, 21.28%	0, 0.00%	3, 10.34%	
どちらでもない	27, 57.45%	10, 41.67%	20, 68.97%	
やや不満	4, 8.51%	8, 33.33%	4, 13.79%	
不満	1, 2.13%	6, 25.00%	2, 6.90%	

介護人材確保と労働者派遣

表9-3 「介護の仕事を続けたい、続けたくない、わからない」の回答者の特徴・違い

	続けたい	続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)	わからない	P-value	P-value (Bonferroni補正)
あなたの仕事の継続意志についてお伺いします。今の勤務先、雇用形態を問わず、あなたは介護の仕事を続けたいですか。(お答えは1つ)	47	24	29	0.000 e	0.000 0.000 0.000
続けたい	47	0	0	0.000	
続けたくない (他の業種に移りたい、移る予定)	0	24	0	0.000	
わからない	0	0	29	100.000	
あなたが現在働いている事業所または法人の従業員数についてお伺いします。あなたが現在働いている事業所の従業員数は何人ですか。(お答えは1つ)	47	24	29	0.738 e	
5人以上～10人未満	3	1	1	3.45%	
10人以上～20人未満	7	2	2	6.90%	
20人以上～50人未満	5	7	7	24.14%	
50人以上～100人未満	10	3	7	24.14%	
100人以上	6	3	5	17.24%	
わからない	16	8	7	24.14%	
あなたが働いている同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所がありますか。(お答えは1つ)	47	24	29	0.078 e	
ある	26	19	15	51.72%	
ない	21	5	14	48.28%	
あなたが働いている法人全体での従業員数は何人ですか。(お答えは1つ)	26	19	15	0.158 e	
10人以上～20人未満	0	1	0	0.00%	
20人以上～50人未満	4	1	1	6.67%	
50人以上～100人未満	4	3	1	6.67%	
100人以上	6	5	10	66.67%	
わからない	12	9	3	20.00%	
あなたが現在働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。(お答えは1つ)	47	24	29	0.063 e	
訪問介護	2	3	0	0.00%	
訪問入浴介護	0	0	0	0.00%	
訪問看護	0	0	0	0.00%	
訪問リハビリテーション	0	0	0	0.00%	
居宅療養管理指導	0	0	0	0.00%	
通所介護	2	1	1	3.45%	
通所リハビリテーション	0	3	2	6.90%	
短期入所生活介護	1	1	1	3.45%	
短期入所療養介護	1	0	0	0.00%	
特定施設入居者生活介護	2	2	0	0.00%	
福祉用具貸与・福祉用具販売	0	1	1	3.45%	
居宅介護支援	1	0	0	0.00%	
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0.00%	
認知症対応型通所介護	0	0	0	0.00%	
小規模多機能居宅介護	0	1	1	3.45%	
認知症対応型共同生活介護	0	1	1	3.45%	
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0.00%	
地域密着型介護老人福祉施設	0	0	1	3.45%	
介護老人福祉施設	16	3	11	37.93%	
介護老人保健施設	7	1	3	10.34%	
介護療養型医療施設	2	1	0	0.00%	
介護保険以外のサービス	3	0	0	0.00%	
その他	5	2	5	17.24%	
わからない	5	4	2	6.90%	
現在の派遣の就業形態について教えてください。(お答えは1つ)	47	24	29	0.748 e	
登録型	35	16	20	68.97%	
常時雇用型	12	8	9	31.03%	
あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の雇用形態とあわせて教えてください。(お答えは1つ)	47	24	29	0.180 e	
派遣労働者として働きたい	27	7	15	51.72%	
派遣労働者以外で働きたい (正社員)	9	8	7	24.14%	
派遣労働者以外で働きたい (契約社員)	5	4	3	10.34%	
派遣労働者以外で働きたい (嘱託社員)	0	0	0	0.00%	
派遣労働者以外で働きたい (アルバイト・パートタイム)	6	2	2	6.90%	
派遣労働者以外で働きたい (その他)	0	3	2	6.90%	
あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の雇用形態とあわせて教えてください。(お答えは1つ)	47	24	29	0.080 e	
派遣労働者として働きたい	27	7	15	51.72%	
派遣労働者以外で働きたい	20	17	14	48.28%	
あなたは今後、派遣労働者・派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の雇用形態とあわせて教えてください。(お答えは1つ)	47	24	29	0.406 e	
その他	38	16	22	75.86%	
正社員として働きたい	9	8	7	24.14%	
今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。派遣労働者として今後どのように働きたいですか。(お答えは1つ)	27	7	15	0.564 e	
期間の定めのない労働契約により	13	2	5	33.33%	
期間の定めのある労働契約により	13	5	8	53.33%	
短期・単発の仕事中心の派遣労働者として働きたい	1	0	2	13.33%	
今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。あなたが派遣労働者として働きたいと考える理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)	27	7	15		
専門的な資格・技能が活かせるから	6	2	3	20.00%	>0.999 e
給与等の収入が多いから	8	3	6	40.00%	0.705 e
自分や家族の都合の良い時間に働けるから	10	5	12	80.00%	0.019 e 0.598 0.032 >0.999
勤務時間や労働日数が短いから	6	1	1	6.67%	0.577 e
簡単な仕事で責任も少ないから	2	1	1	6.67%	0.793 e
年取の調整や労働時間の調整をしたいから	0	0	1	6.67%	0.449 e
家計の補助、学費等を得たいから	1	0	1	6.67%	>0.999 e
自分で自由に使えるお金を得たいから	2	2	0	0.00%	0.074 e
通勤時間が短いから	1	0	0	0.00%	>0.999 e
組織に縛られないから	10	1	9	60.00%	0.097 e
人間関係のわずらわしさが嫌だから	7	1	6	40.00%	0.506 e
家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから	4	0	2	13.33%	0.846 e
他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから	1	1	0	0.00%	0.357 e
体力以外の問題で正社員として働ける見込みがないから	1	0	1	6.67%	>0.999 e
体力的に正社員として働けそうにないから	3	1	0	0.00%	0.445 e
その他	0	0	0	0.00%	

表9-4 「介護の仕事を続けたい、続けたくない、わからない」の回答者の特徴・違い

	続けたい		続けたくない (他の業種に移りたい、 移る予定)		わからない	P-value	P-value (Bonferroni 補正)
正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する者を3つまで選んでください。							
	9		8		7		
より多くの収入を得たいから	6, 66.67%		5, 62.50%		6, 85.71%	0.633	e
正社員のほうが雇用が安定しているから	7, 77.78%		3, 37.50%		4, 57.14%	0.294	e
キャリアを高めたいから	1, 11.11%		2, 25.00%		0, 0.00%	0.609	e
より経験を深め、視野を広げたいから	2, 22.22%		1, 12.50%		0, 0.00%	0.751	e
自分の意欲と能力を十分に活かしたいから	0, 0.00%		1, 12.50%		3, 42.86%	0.048	e >0.999 0.188 0.846
専門的な資格・技能を活かしたいから	2, 22.22%		2, 25.00%		0, 0.00%	0.502	e
家庭の事情(家事・育児・介護等)の制約がなくなる(なくなったから)	2, 22.22%		1, 12.50%		0, 0.00%	0.751	e
その他							
あなたの現在の婚姻状況をお答えください。(お答えは1つ)							
	47		24		29	0.718	e
既婚	21, 44.68%		8, 33.33%		14, 48.28%		
未婚	19, 40.43%		11, 45.83%		9, 31.03%		
未婚(離婚・死別)	7, 14.89%		5, 20.83%		6, 20.69%		
あなたの生活はどの収入源によって最も成り立っていますか。該当するものを1つお選びください。(お答えは1つ)							
	47		24		29	0.340	e
あなたご自身の収入	28, 59.57%		17, 70.83%		17, 58.62%		
配偶者の収入	17, 36.17%		5, 20.83%		12, 41.38%		
子どもの収入	0, 0.00%		0, 0.00%		0, 0.00%		
親の収入	2, 4.26%		2, 8.33%		0, 0.00%		
最後にあなたの最終学歴について教えてください。(お答えは1つ)							
※現在在学中の場合には、在学中の学校についてお答えください。※中途退学の場合は、その前の学歴をお選びください。							
	47		24		29	0.832	e
高等学校	20, 42.55%		8, 33.33%		12, 41.38%		
専修学校	0, 0.00%		0, 0.00%		0, 0.00%		
専門学校	13, 27.66%		7, 29.17%		9, 31.03%		
高専・短大(介護福祉関係の学科)	4, 8.51%		1, 4.17%		3, 10.34%		
高専・短大(介護福祉関係以外の学科)	5, 10.64%		6, 25.00%		2, 6.90%		
大学	5, 10.64%		2, 8.33%		3, 10.34%		

続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」間 (p=0.006)、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」と「わからない」間 (p=0.035) に有意な差が認められた。「今後も介護の仕事を続けたい」において、派遣先に対する「正社員との人間関係、コミュニケーション」の満足度が高い傾向が示唆された。

【派遣先】職場での指揮命令系統の明確性において有意な差が認められ(p=0.001)、「続けたい」では「満足」5件(10.6%)、「やや満足」13件(27.7%)、「どちらでもない」22件(46.8%)、「やや不満」3件(6.4%)、「不満」4件(8.5%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」1件(4.2%)、「やや満足」1件(4.2%)、「どちらでもない」7件(29.2%)、「やや不満」7件(29.2%)、「不満」8件(33.3%)で、「わからない」では「満足」1件(3.5%)、「やや満足」3件(10.3%)、「どちらでもない」18件(62.1%)、「やや不満」6件(20.7%)、

「不満」1件(3.5%)で、「続けたい」と「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」間 (p=0.003)、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」と「わからない」間 (p=0.043) に有意な差が認められた。「今後も介護の仕事を続けたい」において、派遣先に対する「職場での指揮命令系統の明確性」の満足度が高い傾向が示唆された。

【派遣先】勤務先の事業所の理念において有意な差が認められ (p<0.001)、「続けたい」では「満足」5件(10.6%)、「やや満足」10件(21.3%)、「どちらでもない」27件(57.5%)、「やや不満」4件(8.5%)、「不満」1件(2.1%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では「満足」0件(0.0%)、「やや満足」0件(0.0%)、「どちらでもない」10件(41.7%)、「やや不満」8件(33.3%)、「不満」6件(25.0%)で、「わからない」では「満足」0件(0.0%)、「やや満足」3件(10.3%)、「どちらでもない」

20件(69.0%)、「やや不満」4件(13.8%)、「不満」2件(6.9%)で、「続けたい」と「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」間に有意な差が認められた($p<0.001$)。「今後も介護の仕事の続けたい」において、派遣先に対する「事業所の理念」の満足度が高い傾向が示唆された。

「今後も派遣労働者として働きたいとお答えの方にお伺いします。あなたが派遣労働者として働きたいと考える理由は何ですか。該当する主なものを最大3つまでお選びください。(お答えは3つまで)」について、「自分や家族の都合の良い時間に働けるから」において有意な差が認められ($p=0.019$)、「続けたい」では10件(37.0%)で、「続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)」では5件(71.4%)で、「わからない」では12件(80.0%)で、「続けたい」と「わからない」間に有意な差が認められた($p=0.032$)。

「正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する者を3つまで選んでください。」について、「自分の意欲と能力を十分に活かしたいから」において有意な差が認められたが($p=0.048$)、多重比較に有意な差は認められなかった。

4. 考 察

4-1 今後派遣労働者で働きたいと、派遣労働者以外で働きたいとの関連

派遣の雇用形態を選んだ理由について、今後派遣労働者で働きたいと、派遣労働者以外等で働きたいとの違いを分析した結果、「組織に縛られたくないから」という理由で派遣を選択している傾向がみられることが明らかになった。また、現在の仕事の満足度について、今後派遣労働者で働きたいと、派遣労働

者以外等で働きたいとの違いを分析した結果、今後派遣労働者で働きたい場合には、派遣会社に対する雇用管理や職業生活全般における満足度が高いことが明らかになった。これらのことから、派遣労働で働きたい人は、組織に縛られずに働けることを職業生活全般の満足と捉えている傾向が示唆される。

4-2 今後、正社員として働きたいと回答した人の特徴

今後、派遣労働者以外の正社員になりたいと考える理由を分析した結果、次の内容が明らかになった。勤務時間や労働日数が短いという理由や、組織に縛られたくないからという理由で、今後、正社員として働きたいと考える者は少ない傾向にあることが明らかになった。正社員以外で働きたい人は、勤務時間や労働日数が契約によって定められており、契約外の仕事をしなくてよいという理由で、派遣の就業形態を選択する可能性が示唆される。

4-3 介護の仕事を続けたいと続けたくない、わからないとの関連

現在の仕事の満足度について、介護の仕事の続けたいと続けたくない、わからないとの違いを分析した結果、今後も介護の仕事を続けたいにおいて、派遣会社に対する仕事の内容・やりがいや教育訓練・能力開発のあり方、職業生活全般、派遣先の労働時間・休日や職場の環境、正社員との人間関係、職場での指揮命令システムの明確性、勤務先の事業所の理念における満足度が高い傾向がみられた。また、現在の仕事の満足度について、今後、派遣労働者として働きたいと、派遣労働者以外等で働きたいとの違いを分析した結果、今後派遣労働者で働きたいにおいて、派遣会社

に対する雇用管理や職業生活全般における満足度が高い傾向がみられることが明らかになった。これらのことから、介護の仕事を続けてもらうためには、事業所の理念を周知し、皆で共有することが重要であろう。派遣労働者で働きたいにおいては、派遣会社の雇用管理や職業生活全般に対する満足度が高いことから、雇用管理や職業生活全般の満足度を高めることが介護分野で働く人材確保に有効である可能性が示唆される。

おわりに

介護現場における雇用形態の多様化の進展とともに、いまや2万人が介護分野の派遣労働者として働いている。派遣で働く理由は、組織に縛られず柔軟に働くことであり、労働条件等の希望に合った派遣先を紹介してくれる派遣会社に対する満足度も高い。正規の仕事に就けないためにやむなく派遣で働いている人には正規雇用への転換のサポートが課題だが、自分から進んで派遣労働を選択している者にとっては派遣労働の働きやすさを維持するとともに、教育訓練・研修や資格取得を促すことが重要だ。携わる仕事に責任を持ち、キャリアアップを目指すために努力が必要なのは、正規雇用でも派遣労働でも変わらない。

また、組織は事業所の理念を明確にするために、“自分たちはどのような介護をしたいのか”、そのために“どのような体制を作るのか”を明確にし、理念の実践に向け、派遣労働者と直接雇用の職員の役割を明確にすることが必要であろう。派遣労働者については、受け入れるコンセプトとして、組織の一員として正規職員の“代替”ではなく“補完”として働いてもらう立場を明確化することが必要である。さらに、組織に縛られたくないと

考える派遣労働者も、介護の仕事を続けたい者は多いことから、組織は、組織の一員として介護することのやりがいや楽しさを実感させることも重要である。やりがいや楽しさを実感できることは、事業所の理念の取り組みと無縁ではなく、事業所の戦力となり得る人材確保につながるであろう。なお、本研究では、データの入手の都合上、筆者が行ったインターネット調査のデータを利用している。今後は、対象数を増やして分析を行うことが課題である。

註

- (1) <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12201000-Shakaien-gokyokushougaihokenfukushibu-Kikakuka/0000167734.pdf>
- (2) 厚生労働省『平成28年版厚生労働白書』
<<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/16/dl/all.pdf>>
- (3) 内閣府 <https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2018/1120/gijiyoushi.pdf>
- (4) 日本介護クラフトユニオン『2016年処遇改善調査報告書』http://nccu.meclib.jp/2016syogukaizen/book/index.html#target/page_no=1
- (5) 厚生労働省『介護人材の処遇改善について』
<<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000365533.pdf>>
- (6) 日系BP社(2018)「拡大する介護施設向け人材派遣新規参入の主役は介護事業者」『日経ヘルスケア』pp62-65.
- (7) 環境新聞社(2017年)『シルバー新報』12月8日号, p.3.
- (8) 個々の産業分類・職業分類の詳しい定

義や内容例示については、下記URLの『平成27年国勢調査に用いる産業分類』及び『平成27年国勢調査に用いる職業分類』を参照のこと。http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm (最終アクセス2018年8月5日)

社会保険・社会福祉・介護事業の中分類には、以下の社会保険、社会福祉又は介護事業を行う事業所及び更生保護事業を行う事業所が分類される。

・「社会保険事業団体、福祉事務所」：公的年金、公的医療保険、公的介護保険、労働災害補償などの社会保険事業を行う事業所、都道府県、市町村及び特別区が設置する福祉に関する事務所をいう。

健康保険組合、健康保険組合連合会、国家（地方）公務員共済組合、社会保険診療報酬支払基金、国民年金基金、厚生年金基金、企業年金基金、国民健康保険団体連合会、国民健康保険中央会、地方公務員災害補償基金、石炭鉱業年金基金、日本年金機構、年金事務所、年金積立金管理運用、社会福祉事務所、福祉事務所

・「児童福祉事業」：乳児、幼児、少年に対する福祉事業を行う事業所をいう。

保育所、託児所、保育所型認定こども園、地方裁量型認定こども園、ベビーホテル、児童相談所、乳児院、母子生活支援施設、児童厚生施設（児童館）、児童養護施設、知的障害児施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設、障害児入所施設、児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設、母子福祉センター、学童保育所（学童クラブ）、放課後児童クラブ

次は含まない。幼稚園、幼稚園型認定こども園、幼保連携型認定こども園、児童自立支援施設、特別支援学校、放課後

子ども教室

・「老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）」：老人に対する福祉・介護事業を行う事業所をいう。

特別養護老人ホーム、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、有料老人ホーム、老人デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホーム、老人福祉センター、軽費老人ホーム（ケアハウスを含む）、老人ショートステイ施設、老人介護支援センター（在宅介護支援センター）、地域包括支援センター

次は含まない。訪問介護事業所、シルバー人材センター

・「障害者福祉事業」：施設等に入所・入居して生活する障害者につき、入浴、排せつ又は食事の介護、身体機能又は生活能力の向上や日常生活の世話、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を供与する事業所並びに障害者に対する福祉事業を行う事業所をいう。

障害者支援施設、ケアホーム（障害者福祉事業のもの）、グループホーム（障害者福祉事業のもの）、福祉ホーム（障害者福祉事業のもの）、国立重度知的障害者総合施設のぞみの園、生活介護事業所（障害者福祉事業のもの）、自立訓練事業所、地域活動支援センター、訪問介護事業（障害者福祉事業のもの）

次は含まない。障害児入所施設、児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設、授産施設（障害者施設以外のもの）

・「訪問介護事業」：要介護者等の居宅において、入浴、食事等の介護やその他の日常生活上の世話を行う事業所をい

う。訪問介護事業所、訪問入浴介護事業所、夜間対応型訪問介護事業所

次は含まない。訪問看護ステーション、訪問介護事業（障害者福祉事業のもの）

・「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」：更生保護事業を行う事業所及び社会福祉協議会など他に分類されない社会保険・社会福祉・介護事業を行う事業所をいう。ただし、労働者のための福利厚生事業並びに特定団体所属員及びその家族に対する福利厚生事業を行う事業所は、その行う主な事業内容によりそれぞれに分類される。

更生保護施設、更生保護協会、社会福祉協議会、共同募金会、善意銀行、授産施設（障害者施設以外のもの）、宿所提供施設、医薬品医療機器総合機構、婦人・女性相談所、婦人・女性保護施設

次は含まない。アイバンク、授産施設（障害者施設のもの）、勤労者福祉会館、保護観察所、年金積立金管理運用

(9) <<https://mkt-apps.com/mip/analysis/>>

参考文献

- 厚生労働省(2014)『平成26年就業形態の多様化に関する総合実態調査』。
- 高木博史(2005)「民間介護事業従事者の就業実態と今後の課題—日本介護クラフトユニオン「2003年度組合員意識調査」から—」『立正社会福祉研究』6巻2号, pp.41-49.
- 堀田聡子(2010)「高齢者介護施設における派遣スタッフの活用と就業実態—『派遣スタッフ(介護職)の活用に関するアンケート』および「派遣介護職の働き方とキャリアに関するアンケート」集計結果—」『高齢者介護施設における派遣スタッフの活用と就業実態』。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング(2015)『多様化する非正規雇用～タイプ別分析からみえる実態と課題～』。

三木準一(2006)「雇用形態の多様化と雇用調整」『経済政策研究』2号, pp.139-166.

【参考：アンケート調査票】

I 現在の仕事について

1 あなたが行っている主な仕事(職種)はどれですか。

1. 訪問介護員 2. サービス提供責任者 3. 看護職員 4. 介護職員 5. 生活相談員 6. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 7. PT・OT・ST等 8. その他

2 あなたが現在持っている介護に関する資格等についてお伺いします。

以下の介護に関する資格のうち、あなたが現在持っている介護に関する資格等はどれですか。(あてはまる番号全てに○)

1. 介護福祉士 2. 介護職員初任者研修(旧：ホームヘルパー2級、訪問介護員) 3. 実務者研修(旧：介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級) 4. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 5. 看護師・准看護師 6. PT・OT・ST 7. 社会福祉士 8. 福祉用具専門相談員 9. 栄養士・管理栄養士 10. 保育士 11. その他 12. 資格なし

3 あなたが働く職場での通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数及び時間数をお伺いします。

① 1週間に働いた時間数

1. 20時間未満 2. 20～25時間未満 3. 25～30時間未満 4. 30～35時間

未満 5. 35～40 時間未満 6. 40～45 時間未満 7. 45～50 時間未満 8. 50～60 時間未満 9. 60 時間以上

② 1 週間に働いた日数 (日)

4 複数の職場で、収入を伴う仕事をしていますか。

1. していない (一つの職場のみ)
2. 介護サービスの仕事を複数している
3. 介護サービス以外の仕事と介護サービスの仕事をしている

II 仕事についての考え方

1 あなたが派遣の就業形態を選んだ理由は何ですか。該当する主なものを3つまで選んでください。

1. 専門的な資格・技能が活かせるから
2. 給与等の収入が多いから
3. 自分や家族の都合の良い時間に働けるから
4. 勤務時間や労働日数が短いから
5. 簡単な仕事で責任も少ないから
6. 年収の調整や労働時間の調整をしたいから
7. 家計の補助、学費等を得たいから
8. 自分で自由に使えるお金を得たいから
9. 通勤時間が短いから
10. 組織に縛られたくないから
11. 人間関係のわずらわしさが嫌だから
12. 正社員として働けなかったから
13. 家庭の事情(家

事・育児・介護等)と両立しやすいから
14. 他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから
15. 体力的に正社員として働けなかったから
16. その他(具体的に:)

2 現在の仕事の満足度について、項目ごとに該当するものを1つ選んでください。

派遣元での状況についてお答えください。ただし、「*」の項目については、派遣先の状況についてお答えください(下表参照)。

3 あなたの仕事の継続意志についてお伺いします。

今の勤務先、就業形態を問わず、介護の仕事を続けたいですか。(○は1つ)

1. 続けたい
2. 続けたくない(他の業種に移りたい、移る予定)
3. わからない

III 法人、事業所について

1 あなたが働いている事業所及び法人の従業員数についてお伺いします。

① 事業所の従業員は何人ですか。(○は1つ)

1. 4人未満
2. 5人以上10人未満
3. 10人以上20人未満
4. 20人以上50

満足度	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5
賃金	1	2	3	4	5
* 労働時間・休日等の労働条件	1	2	3	4	5
人事評価・処遇のあり方	1	2	3	4	5
* 職場の環境	1	2	3	4	5
* 正社員との人間関係、コミュニケーション	1	2	3	4	5
* 正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション	1	2	3	4	5
* 職場での指揮命令系統の明確性	1	2	3	4	5
雇用の安定性	1	2	3	4	5
福利厚生	1	2	3	4	5
教育訓練・能力開発のあり方	1	2	3	4	5
職業生活全般	1	2	3	4	5

人未満 5. 50人以上100人未満 6. 100人以上 7. わからない

② 同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所がありますか。

1. ある 2. ない

↓

法人全体の従業員数は何人ですか。(○は1つ)

1. 4人未満 2. 5人以上10人未満 3. 10人以上20人未満 4. 20人以上50人未満 5. 50人以上100人未満 6. 100人以上 7. わからない

2 あなたが今働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。(○は1つ)

1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 居宅療養管理指導 6. 通所介護 7. 通所リハビリテーション 8. 短期入所生活介護 9. 短期入所療養介護 10. 特定施設入居者生活介護 11. 福祉用具貸与・福祉用具販売 12. 居宅介護支援 13. 夜間対応型訪問介護 14. 認知症対応型通所介護 15. 小規模多機能居宅介護 16. 認知症対応型共同生活介護 17. 地域密着型特定施設入居者生活介護 18. 地域密着型介護老人福祉施設 19. 介護老人福祉施設 20. 介護老人保健施設 21. 介護療養型医療施設 22. 介護保険以外のサービス 23. その他(分からない)

IV あなた自身について

1 性別 男 女

2 年代 (10代 20代 30代 40代 50代 60代)

3 学歴等

① あなたの最終学歴についてお答え下さい。ただし、現在在学中の場合には、在学中の学校についてお答えください。(中途退学の場合は、その前の学歴の番号を選んでください。)

1. 中学校 2. 高等学校 3. 専修学校 4. 高専・短大(介護福祉関係の学科) 5. 大学 6. 大学院

4 配偶関係(○は1つ)

1. 既婚 2. 未婚 3. 離死別

5 あなたの生活は何によっていますか。該当するものを選んでください。(○は1つ)

1. あなた自分(本人)の収入 2. 配偶者の収入 3. 子どもの収入 4. 親の収入 5. 兄弟姉妹の収入 6. その他

6 現在の派遣の就業形態についてお答えください。

1. 登録型 2. 常時雇用型

7 あなたは、今後は派遣労働者、派遣労働者以外等のいずれで働きたいと考えていますか。今後の就業形態はどのように考えていますか。

1. 派遣労働者として働きたい 2. 派遣労働者以外で働きたい(正社員 契約社員 嘱託社員 パートタイム 臨時労働者 その他) 3. その他

↓

(1) 派遣労働者として働きたい人は、今後どのように働きたいですか。

1. 期間の定めのない労働契約により 2. 期間の定めのある労働契約により 3. 短期・単発の仕事中心の派遣労働者としてはたらかない 4. その他

(2) 派遣労働者として働きたいと考える

理由は何ですか。該当する主なものを3つまで選んでください。

1. 専門的な資格・技能が活かせるから
2. 給与等の収入が多いから
3. 自分や家族の都合の良い時間に働けるから
4. 勤務時間や労働日数が短いから
5. 簡単な仕事で責任も少ないから
6. 年収の調整や労働時間の調整をしたいから
7. 家計の補助、学費等を得たいから
8. 自分で自由に使えるお金を得たいから
9. 通勤時間が短いから
10. 組織に縛られたくないから
11. 人間関係のわずらわしさが嫌だから
12. 正社員として働ける見込みがないから
13. 家庭の事情(家事・育児・介護等)と両立しやすいから
14. 他の活動(趣味・学習等)と両立しやすいから
15. 体力的に正社員として働けそうにないから
16. その他(具体的に：)

ら

7. 家庭の事情(家事・育児・介護等)の制約がなくなる(なくなったから)
8. その他

↓派遣労働者以外で働きたいと考える人

(1) 派遣労働者以外の就業形態で今後どのように働きたいですか。

1. 正社員として
2. パート等の正社員以外の就業形態で
3. その他

(2) 正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する者を3つまで選んでください。

1. より多くの収入を得たいから
2. 正社員のほうが雇用が安定しているから
3. キャリアを高めたいから
4. より経験を深め、視野を広げたいから
5. 自分の意欲と能力を十分に活かしたいから
6. 専門的な資格・技能を活かしたいから